

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	令和7年度										令和8年度				
					事業年度				六つの取組の視点						進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり進捗した	予定どおり進捗しなかった			
【柱1】古代から現代までの豊富な文化財																			
101	木幡家住宅発掘調査事業	民間事業者からの受託を受け、木幡家住宅(宍道町)の発掘調査及び報告書作成業務を行うもの。	文化スポーツ部	★	●										○		・R7.4 発掘調査完了 ・R7.6現在、報告書作成中 ・R8.3 刊行・発送予定	935千円	—
102	松江城下町遺跡(東本町)発掘調査事業	民間事業者からの受託を受け、令和6年度に実施した松江城下町遺跡(東本町)の発掘調査にかかる報告書作成業務。	文化スポーツ部	★	●										○		事業準備段階	538千円	—
103	出雲国分寺瓦窯跡発掘調査事業	島根県からの受託を受け、令和6年度に実施した出雲国分寺瓦窯跡(竹矢町)の発掘調査にかかる報告書作成業務。	文化スポーツ部	★	●										○		・R7.4 現地発掘調査完了 ・R8.1現在、発掘調査報告書作成中 ・R8.3 刊行・発送予定	962千円	—
104	篠ノ谷遺跡発掘調査事業	島根県からの受託を受け、篠ノ谷遺跡(宍道町)の発掘調査及び報告書作成業務を行うもの。	文化スポーツ部	★	●	●									○		R8.11 現地発掘調査終了。発掘調査報告書はR8年度に作成予定。	2,054千円	1,660千円
105	夫手遺跡発掘調査事業	島根県からの受託を受け、夫手遺跡(手角町)の発掘調査及び報告書作成業務を行うもの。	文化スポーツ部	★	●	●									○		R8.1 現地発掘調査終了。R8.2以降は調査整理作業を行う	4,534千円	2,371千円
106	文化財情報発信施設整備事業 (埋蔵文化財調査センター)	埋蔵文化財センターと松江市文書館(仮称)を一体的に配置し文化財情報を調査・発信する施設「文化財情報発信施設」のうち、埋蔵文化財センター部分を整備する。	文化スポーツ部	★	●	●									○		・R8年度の文化財情報発信施設整備(環境センター改修)工事実施にあたり、平面レイアウト、設備等について松江城・史料調査課(文書館)、公共建築課ほか関係各課と協議を実施。 ・7月に設計業者と契約、基本設計は10月に完了、2月末までの契約期間中に実施設計を完成予定。 ・環境センターの備品のうち転用可能なものは環境エネルギー部、資産経営課と協議のうえ、確保済。 ・R8年度の整備工事および備品購入、消耗品購入には文化庁の補助事業で実施するため、申請済み。	3,122千円	84,922千円

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点						進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算	
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり 進捗した	予定どおり 進捗しなかった				
107	文化財情報発信施設整備事業(文書館)	松江市の所有する歴史的に重要な公文書と地域に残る歴史資料(古文書等)を収集・保存し、市民の利用に供するための施設「松江市文書館」を整備するもの。	文化スポーツ部	★	●	●			●	●						○		・市民等が歴史的公文書や地域の歴史資料などの史料をもとに、地域の歴史を知ることのできる拠点として、現在の松江市環境センターを改修し文化財情報発信施設の一つとして「文書館」を整備するもの。 令和7年度は設計業務委託を行う。	1,996千円	40,844千円
108	国宝松江城天守保存修理事業	昭和25年～30年の解体修理から70年近くが経過し、屋根や外壁等に損傷が目立つ国宝松江城天守の維持修理を行うもの。	文化スポーツ部	★	●	●	●	●		●					●	○		・昭和25年～30年の解体修理から70年近くが経過して屋根や外壁等に損傷が目立つ国宝松江城天守の保存修理に向けた基本計画を策定する。(実施中)	12,275千円	10,827千円
109	松江城天守国宝指定10周年・天守保存150周年記念事業	松江城天守国宝指定10周年・天守保存150周年という大きな節目にあたる令和7年を祝うとともに、松江城天守を守り伝える機運がさらに高まるように、松江城の価値や魅力を発信するもの。	文化スポーツ部	★	●				●	●	●					○		令和7年は、松江城天守の国宝指定から10年となるだけでなく、明治8年の天守保存から150年という大きな節目にあたる。この記念すべき節目を祝うとともに、松江城天守を守り伝える機運がさらに高まるように、松江城の価値や魅力を発信する。 ・記念式典・記念講演(実施済) ・記念イベント等支援補助金(実施中) ・国宝天守保存リレー講座(実施済) ・松江城関係資料集「旧藩事蹟」製作(実施中)	8,661千円	5,444千円
110	スポーツ・文化振興財団管理	公益財団法人松江市スポーツ・文化振興財団に係る人件費等。	政策部		●	●	●	●	●	●	●					○		・引き続き、本市におけるスポーツの普及・振興と芸術文化や文化情報に接する機会の提供を図るとともに、財団のあり方や役割の整理を検討する。	190,155千円	218,385千円
111	城下町・水の都魅力発信事業	観光戦略プランを強力に推進するため、コンセプトである「Authentic Japan “MATSUE” ～城下町 水の都 暮らしに息づく伝統～」にある「城下町」や「水の都」にスポットを当てた事業を展開し、松江市の魅力を最大限に活用した観光振興を図る。	観光部		●	●	●	●	●	●	●	●	●			○		松江城天守国宝指定10周年の節目を契機とした誘客促進を図る ・桜と武者のシーズン開催(3～4月) →桜木のライトアップ、武者をテーマとしたイベント ・特別版お城EXPO in 松江 →お城好きの祭典「お城EXPO」の特別版を松江で開催(6月28日、29日) ・松江城雲海ライトアップ →人工雲海とライトアップで松江城を華麗に彩る(6月28日～8月17日) ・武者のまち発信事業 →松江城での武者によるおもてなし	68,987千円	59,600千円
112	嫁ヶ島活用事業	嫁ヶ島を活用したイベント開催を補助し観光資源として活用・魅力向上を図るとともに、常設ライトアップの維持管理を行う。	観光部		●	●	●	●	●	●	●	●	●			○		・4月から土日祝(荒天時除く)に嫁ヶ島ライトアップを実施している。 ・8月3日(日)に「歩いて渡る嫁ヶ島」、9月21日(土)に「嫁ヶ島万灯会」、10月11～26日までの土日祝に「湖上茶会」を実施。	3,000千円	3,400千円

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算	
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり進捗した				予定どおり進捗しなかった
113	松江水燈路事業	松江の光の景観形成の方針である「光のマスタープラン」に基づき実施する「松江水燈路」を開催することで、城下町松江の夜の賑わいを創出し、滞在型観光客の増を図る。	観光部		●	●	●	●	●				●	●	○		・9月27日(土)から10月19日(日)までの土・日・祝に開催。 ・市民の手作り行燈募集やワークショップ開催。 ・松江城周辺のライトアップ、市民の手作り行燈、屋台設置、シャトルバス運行など	22,000千円	22,000千円
114	城下町AR・VR体験環境整備事業	国宝松江城を中心とした文化財の魅力在海外・国内観光客に紹介し体験滞在の満足度を向上させるため、AR(拡張現実)・VR(仮想現実)技術を活用したアプリケーションを提供する。	観光部		●	●	●	●	●					●	○		・アプリケーションの維持管理 ・アプリケーションの広報	1,331千円	1,089千円
115	潜戸観光遊覧船運営補助金	島根半島東部地域の景勝地である加賀潜戸を間近で観覧できる遊覧船の運行管理体制を整えることで、観光事業の振興発展を図る。	観光部		●	●	●	●	●					●	○		近年の物価変動分や運営事業者の収支状況を考慮し、適切に補助金を交付する。	7,500千円	7,500千円
116	小泉八雲旧居保存活用事業	史跡小泉八雲旧居の保存活用計画策定を策定する。	文化スポーツ部		●				●					●	○		令和7年4月1日交付決定により文化庁補助事業として保存活用計画策定事業を実施。 8月26日(火)に第3回委員会開催。 11月5日(火)に第4回委員会開催。 令和8年3月印刷・刊行予定。 引き続き、委員、文化庁等の意見・助言を受けながら計画策定を進める。	2,969千円	—
117	松江の文化力次世代育成・継承事業	子どもとその保護者などに、松江の伝統文化芸術を知る、体験するなどの機会を継続して提供するとともに、地域の伝統行事に携わる団体を支援することで、七つの柱の共通課題である次世代育成や伝統文化芸術の継承を図る。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●				●	○		【松江の文化力体験推進事業】 10月～12月に実施:体験教室9回、258名 【地域に根づく伝統文化継承事業補助金】 申請件数:2件 引き続き事業の周知を行い、地域に根づく伝統行事の保存・継承の取組みを支援する。	2,500千円	2,300千円
118	小泉八雲旧居管理運営	小泉八雲旧居(国指定史跡)の管理運営を指定管理者に委託する。【指定管理者制度適用】	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●				●	○		・適正な管理運営を行っている。 ・指定管理者から市への迅速な報告により、施設修繕等適正に行われている。 ・観覧者数:103,852人(1月末時点)前年比279.4% ・NHKの連続テレビ小説「ばけいばけ」の放送効果により、注目度が高まり観覧者が増加している。 ・好機を活用し多くの方に小泉八雲の魅力を発信するため、引き続き受け入れ体制強化や施設PRを継続していく。	5,045千円	2,854千円
119	美保関観光ビュッフェ管理運営	美保関観光ビュッフェの維持管理を指定管理者に委託する。【指定管理者制度適用】 重要文化財に指定(令和4年2月)されたことを受け、保存活用計画を策定する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●					●	○		・6月7日、10月26日の年2回、灯台公開を実施した。 ・指定管理者の高齢化の問題がある。今後も安定して施設を運営していくため、施設の活用方法を広げていく。	4,120千円	4,391千円

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり進捗した			
120	小泉八雲記念館管理運営	小泉八雲記念館の管理運営を指定管理者に委託する。【指定管理者制度適用】	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		・適正な管理運営を行っている。 ・指定管理者から市への迅速な報告により、施設修繕等適正に行われている。 ・入館者数:134,881人(1月末時点)前年比171.4% ・NHKの連続テレビ小説「ばけげん」の放送効果により、注目度が高まり入館者が増加している。 ・好機を活用し多くの方に小泉八雲の魅力を発信するため、引き続き受け入れ体制強化や施設PRを継続していく。	22,432千円	19,580千円
121	文化力を生かしたまちづくり推進事業	「松江の文化力を生かしたまちづくり条例」に基づき策定する計画や設置する審議会により、毎年事業をローリングしながら、文化芸術振興事業を推進する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		【審議会】 第1回審議会:10月1日開催 第2回審議会:3月23日開催 引き続き文化芸術振興事業の進捗管理を行うとともに、「文化力を生かしたまちづくり条例」や「松江市伝統文化芸術振興計画」の認知向上を図る。	623千円	643千円
122	ジオパーク推進事業	地域の貴重な地質遺産や多様な生態系、伝統文化を次世代に守り、伝える活動を通じて、ふるさとの誇りや愛着を高め、人材育成を促進するとともに、観光や産業などの地域振興に繋げる。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		8月からジオパークに関するツアーや子ども向けイベントを実施予定であり、入込客数を増加するため、積極的に広報を行い着実に業務を進めていきたい。	11,492千円	11,727千円
123	記録選択無形民俗文化財青柴垣神事調査事業	今後の継続が危ぶまれている「青柴垣神事」及び「諸手船神事」について調査を行い、記録を取る。	文化スポーツ部		●	●								○		・青柴垣神事等調査委員会の開催。 ・青柴垣神事他関連神事の実施状況調査。 ・神事に関する資料調査。	2,103千円	5,573千円
124	重文木幡家住宅保存修理(第2期)事業補助金	所有者が実施する重文木幡家住宅主屋ほか9棟の保存修理に対する国補助事業の随伴補助。	文化スポーツ部		●	●	●	●						○		・補助金交付決定済み。 ・事業実施中。	10,054千円	12,925千円
125	重文木幡家住宅防災施設整備事業補助金	R4:所有者が実施する重文木幡家住宅新蔵ほか2棟の自動火災報知設備整備に対する国補助事業の随伴補助。 R5:木幡家住宅全体の総合的な防災設備に係る文化庁現地指導旅費に対する市補助	文化スポーツ部		●	●	●	●						○		令和6年度と同様に補助を実施中	221千円	1,409千円
126	わがまち自慢発掘プロジェクト事業	公民館区毎に作成した地域の“お宝”を記載した「まち歩きマップ」を、地域活動に活用できるように、残数が少ない地区のマップを更新・増刷する。また、マップを活用したまち歩きを開催する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		1地区で「まち歩きマップの増刷」、2地区で「まち歩き案内版の修繕」に係る補助を実施した。 また、「歴史のまち歩き」を7地区で計7回開催した。	1,104千円	1,048千円
127	国有文化財管理	国有文化財(名勝天然記念物)の毀損・滅失及び不法占拠を防止するため、国庫補助事業を活用して見廻り監視を行う。	文化スポーツ部		●	●	●	●						○		令和6年度と同様に実施中。	375千円	375千円
128	史跡及び名勝菅田庵維持管理	史跡及び名勝菅田庵の維持管理を行う。維持管理に要した実費の一部は所有者が負担し、また県から指定面積に応じて定額の補助金が支給される。なお、既指定地については、従来どおり所有者が維持管理を行う。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		令和6年度と同様に、管理団体として追加指定地の維持管理を実施している。	4,404千円	4,453千円

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算	
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり 進捗した				予定どおり 進捗しなかった
129	史跡松江藩主松平家墓所整備事業補助金	史跡松江藩主松平家墓所について、文化財の本質的価値を将来にわたって望ましい形で保存し、公開活用する目的で、所有者が実施する保存修理事業に対して、国・県とともに市として補助を行う。	文化スポーツ部		●	●	●	●							○		令和7年3月に開催した整備検討委員会で決した事業計画に基づき進行中。	12,897千円	24,545千円
130	史跡等維持管理	松江市が所有する史跡や重要遺跡の維持管理を行う。	文化スポーツ部		●	●	●	●							○		松江市が所有する史跡や重要遺跡の維持管理を行う。令和6年度と同様に実施。	11,470千円	11,887千円
131	指定文化財維持管理補助金	指定文化財の管理については、所有者等に様々な法的規制を課して適正な管理をすることとしており、これを円滑に実施するために、所有者等が行う管理上の経費について助成し、文化財の適正な管理を行う。	文化スポーツ部		●	●	●	●							○		令和6年度と同様に、防災設備点検、環境整備等に対する補助を実施予定。	1,202千円	1,039千円
132	鹿島歴史民俗資料館管理運営	鹿島歴史民俗資料館の管理・運営及び発掘調査に伴う出土品の特別展示や佐太神社を中心とした由緒ある文化財のほか、佐陀神能に関する資料、増田渉と魯迅関連資料等の保存・伝承や有効活用を図る。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●				○		特別展「島根半島の考古学展」(令和7年10月12日～令和8年1月18日)を開催予定。	12,997千円	17,561千円
133	出雲玉作資料館管理運営	全国唯一の玉作り資料館として、「古代の玉作り」を柱に、「近代めのう細工」、「布志名焼の歴史」等の常設展示を行うとともに、企画展等を開催する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●				○		春季企画展「海を越えた布志名焼～瀬船木窯180年の歴史～」(令和7年4月8日～5月18日)を開催。 夏季ミニ企画展として、「むかし、玉湯は海だった～来待庵と布志名焼の化石～」(令和7年7月29日～8月24日)を開催。 秋季企画展「バーナード・リーチが布志名にやってきた！～陶工たちの民藝への新たな挑戦～」(令和7年10月7日～11月16日)を開催。	13,958千円	15,082千円
134	松江市歴史文化まちづくり計画推進	松江市歴史的風致維持向上計画(歴史まちづくり計画)[計画期間:令和2年度～令和11年度]の進捗管理を行う。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●				○		令和8年2月に第1回松江市歴史まちづくり推進協議会を開催し、松江市歴史的風致維持向上計画の計画変更及び令和7年度計画掲載事業の進行管理・評価について、協議を行った。	48千円	95千円
135	全国街道交流会議	地域独自の自然、歴史、文化を生かしたまちづくり、みちづくりを議論し、街道を共通軸とした連携・交流を行うNPO全国街道交流会議へ所属し年会費を負担する。	都市整備部		●	●	●	●	●	●	●				○		・7/16 街道交流首長会において副会長就任。 ・8月 令和7年度年会費の負担 ・11月21～22日 全国街道交流会議第14回全国大会三島大会へ参加(次長が代理出席) ・1月31日 第13回全国大会山陰大会(R5開催)のフォローアップとして中海・宍道湖8の字ルートシンポジウムを後援	208千円	231千円

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算	
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり進捗した				予定どおり進捗しなかった
136	重要伝統的建造物群保存地区推進事業	美保関町美保関の美保神社周辺に残る歴史的なまちなみの保存・活用を通して、生活環境や景観の向上を図り、生活や生業、伝統行事等を後世へ継承する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		●おかえりカフェ・住宅よろず相談会(4/18、6/20) ●美保関中学校ふるさと学習(4/24、4/28、5/12、5/22、6/16、7/10) ●住民説明会5/19(屋外広告物条例改正) ●同志社大学調査(5/17)、調査報告会(11/28) ●文化庁研修への参加(茨城県桜川市・5/28~30) ●まちなみ研究会(6/19、7/23) ●美保関まちなみガイド養成講座(6/14、7/5、8/9、9/7、10/4) ●文化庁協議(6/19) ●島根大学観光演習レクチャー(6/21) ●保存審議会(7/15、12/10) ●技術者育成講座の開催(7/16、9/16、10/17、11/18、12/4) ●松江市文化財保護審議会報告(7/29) ●美保関お片付けし隊(8/30) ●美保関セキノイチ(10/11) ●真庭市勝山町並み保存会視察(11/30) ●地区決定・計画策定(12/26) ●補助金交付要綱の策定(1月) ●高崎経済大学視察(1/9)	2,232千円	6,854千円
137	文化財収蔵施設維持管理	文化財収蔵施設として活用する穴道菟古館及び島根歴史民俗資料館及び八雲郷土文化保存伝習施設の維持管理を行う。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●					○	・令和6年度と同様に実施。 ・穴道菟古館において、高圧電源低圧化切替工事及びPCB廃棄物処理を実施予定。	3,419千円	998千円	
138	歴史的建造物保全継承事業	歴史的なまちなみを形成している古い建造物(歴史的建造物)の滅失を防ぐために、所有者との協働により保全継承し活用することで、歴史的資源を生かしたまちづくりを進める。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		申請のあった1棟について2次調査(詳細調査)を実施済み。 また、登録物件の1件について修繕補助を実施済み。	14,267千円	7,134千円	
139	松江城下町遺跡(殿町)発掘調査事業	民間事業者から受託を受けて実施したマンション建設工事に伴う発掘調査の報告書作成を行うもの。なお、文化財保護法第93条及び第99条の規定に基づく、記録保存のための措置。	文化スポーツ部		●										○	R8.3 発掘調査報告書刊行・発送予定	1,769千円	—	
140	福富 I 遺跡発掘調査事業	民間事業者からの受託を受け、福富 I 遺跡(乃木福富町)の発掘調査を行うもの。なお、文化財保護法第93条および第99条の規定に基づく、記録保存のための措置。	文化スポーツ部		●	●									○	R8.1 現地発掘調査終了。現在、発掘調査報告書作成中。	6,540千円	2,525千円	
141	松本遺跡発掘調査事業	民間事業者からの受託を受け、松本遺跡(乃木福富町)の発掘調査及び報告書作成業務を行うもの。なお、文化財保護法第93条および第99条の規定に基づく、記録保存のための措置。	文化スポーツ部		●	●									○	R7.5 現地発掘調査完了。現在、発掘調査報告書作成中。	951千円	1,187千円	
142	史跡松江城整備基本計画策定事業	史跡松江城は、平成5年に「史跡松江城環境整備指針」が策定されて史跡整備が行われてきたが、以後20年以上が経過して環境や社会情勢が大きく変化することを受けて、平成27年に「史跡松江城保存活用計画」を策定した。この保存活用計画をもとに史跡全体を見通した整備基本計画を策定し、環境整備を図るもの。	文化スポーツ部		●										○	・R7年度は松江史跡松江城整備基本計画策定委員会を3回開催し、計画を完成させる予定。	11,632千円	—	

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算	
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり進捗した				予定どおり進捗しなかった
143	法吉二反田遺跡発掘調査事業	民間事業者からの受託を受け、法吉二反田遺跡(法吉町)の発掘調査を行うもの。なお、文化財保護法第93条および第99条の規定に基づく、記録保存のための措置。	文化スポーツ部		●										○		発掘調査報告書作成中	851千円	—
144	AR・VR推進事業	田和山史跡公園において、ARコンテンツ(田和山山頂から見た古景観の復元)の実装及び田和山遺跡のVRデータ作成を行う。	文化スポーツ部		●	●	●		●	●	●				○		5月に検討会を実施した。田和山山頂から見た古景観の復元データは概ね完成し、11月に地元ボランティア団体および地元住民向けにVR体験会を実施した。	3,164千円	2,550千円
145	鏡田遺跡発掘調査事業(受託事業)	民間事業者からの受託を受け、鏡田遺跡(大庭町)の発掘調査を行うもの。なお、文化財保護法第93条および第99条の規定に基づく、記録保存のための措置。	文化スポーツ部		●	●										○	事業延期	672千円	22,173千円
146	宮田古墳群発掘調査事業(受託事業)	民間事業者からの受託を受け、宮田古墳群(西川津町)の発掘調査を行うもの。なお、文化財保護法第93条および第99条の規定に基づく、記録保存のための措置。	文化スポーツ部		●	●									○		発掘調査報告書作成中	873千円	653千円
147	埋蔵文化財本調査事務	公益財団法人松江市スポーツ・文化振興財団に委託していた発掘調査(本調査)について、松江市直営で実施する体制を整備するもの。	文化スポーツ部		●	●	●	●							○		実施中	70,671千円	53,308千円
148	史跡出雲国分寺跡整備事業(単独事業)	八雲立つ風土記の丘を松江市の南の歴史・文化・観光の拠点とするため、史跡出雲国分寺跡の整備を行う。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●					○		現在のところ、国分寺周辺において特に工事等の計画はないが、計画が発生次第、調査および指導委員会を開催し、対応する。	149千円	151千円
149	史跡田和山遺跡公園管理運営	史跡田和山遺跡公園の維持管理を行うとともに、史跡公園の活用を図る。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●				○		・田和山史跡公園全域の除草作業を業務委託で実施。並行して、雑草の繁茂状況から職員直営による除草作業も合間に行った。また園内に繁茂する葛に対し駆除のための業務委託も実施した。 ・神後田遺跡の除草作業についてはシルバー人材センターに委託し、1回目を6月、2回目を8月に実施。3回目を3月までに実施予定。 ・田和山史跡公園の活用にあたり、地域団体である田和山サポータークラブを支援し各種イベントを実施した。	4,919千円	5,271千円
150	重要遺跡活用促進事業	市内に所在する重要遺跡および発掘調査出土品の活用促進および地域に愛着と誇りを育むための文化財普及啓発事業を企画、開催する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●				○		・八幡鹿島山古墳の発掘調査成果について、10月18日に講演会を実施した。 ・鳥取県青谷かみじち史跡公園で10月25日に開催のイベントに田和山史跡公園のPRのため出展した。	347千円	323千円
151	石垣修理事業	崩落の危険性が高い石垣の修理を年次的に行い、石垣の保全を図る。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●					○		・石垣の変異観測を実施。 ・令和8年3月に松江城整備検討委員会を実施予定。	318千円	334千円

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり 進捗した			
152	田和山史跡公園再整備事業	国史跡指定20周年を迎えた田和山遺跡について、追加指定となった神後田遺跡をはじめとする周辺の松江城南郊の遺跡群との関連性などの新たな知見を基に分かりやすく紹介するとともに来訪者が安全に見学できるよう史跡公園の再整備を実施するもの。復元掘立柱建物の改修や手摺、木橋などの公園施設の改修を行う。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●		●				○		72,830千円	71,171千円
153	埋蔵文化財遺物整理事業	発掘調査により出土した遺物の整理・保管を行う。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●		●				○		8,285千円	5,995千円
154	埋蔵文化財分布試掘調査事業	遺跡の有無や範囲を確認するための試掘調査を行うとともに、重要遺跡の内容確認を行う。また埋蔵文化財の調査で出土した脆弱遺物について保護、活用のため保存処理を行う。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●		●				○		15,408千円	23,522千円
155	松江城伐採木有効活用事業	令和4年度に天守への延焼防止を目的に伐採した木の有効活用を図る。	文化スポーツ部		●	●								●	○		2,323千円	1,500千円
156	松江市文化財保存活用地域計画推進事業	「松江市文化財保存活用地域計画」の推進を図る。松江市文化財保存活用地域計画協議会の開催、「松江の歴史集」のWEB公開などを行う。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		5,473千円	5,585千円
157	地域の文化財調査・発信事業	「松江市文化財保存活用地域計画」に基づき、公民館単位での文化財調査を公民館、地域住民と共に行い、その成果を刊行物などを通じて発信する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●		●				○		10,732千円	11,226千円
158	文化財情報デジタル化推進事業	「松江市文化財保存活用地域計画」に基づき、文化財情報のデジタル化を推進し、市民をはじめとするより多くの人に松江の文化財の魅力を伝えると共に、文化財行政におけるデジタル人財の育成も図る。具体的には、連携協定を結ぶ同志社大学文化遺産情報科学調査研究センターとの共同研究により松江城天守VRソフトの作成等を行う。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●				○		2,010千円	1,638千円

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算	
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり進捗した				予定どおり進捗しなかった
159	国宝松江城調査研究事業	調査研究を通じて、松江城の学術的価値を高めるとともに、その成果を各種出版物の刊行などを通じて積極的に情報発信を行う。 松本市、犬山市と共に、近世城郭天守群の世界文化遺産登録を目指して共同研究を進める。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●						○	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際会議の松江開催、海外専門家との共同研究などを通じて、調査研究に国際的な視点を取り込む。</li> <li>基礎研究を継続的に実施し、その成果を広く発信し、観光など市政全般にも反映させる。</li> <li>「松江城研究7」の刊行(実施中)</li> <li>「松江城ブックレット9」の刊行(実施中)</li> <li>「論集松江城II」の刊行準備(実施中)</li> <li>講座の開催など啓発活動に取り組む。</li> </ul>	14,068千円	13,527千円
160	松江城・城山公園整備	城山公園の便益施設の更新や、公園の環境整備を行い、文化財・都市公園としての魅力向上を図る。	文化スポーツ部		●	●	●	●			●	●				○	<ul style="list-style-type: none"> <li>二之丸上ノ段トイレ鏡改修工事(実施済)</li> <li>多門櫓空調設備設置工事(実施済)</li> <li>搦手之虎口トイレ改修工事(実施済)</li> <li>令和6年度松江城・塩見縄手樹木危険度診断の結果に基づく危険木の伐採(実施中)</li> </ul>	18,662千円	3,969千円
161	文化財関係書籍製作	松江の歴史・文化についてわかりやすく紹介する「松江市ふるさと文庫」の制作を行う。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●						○	『松江市ふるさと文庫38』の編集・校正中	1,513千円	1,689千円
162	松江城・城山公園管理運営	国宝松江城天守を含む城山公園の維持管理・運営、活用を行う。【指定管理者制度適用】	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●				○	<ul style="list-style-type: none"> <li>ナラタケモドキ病対策薬剤防除(実施済)</li> <li>天守台石垣内部3次元計測(実施中)</li> <li>本丸サクラ樹勢回復維持作業(実施中)</li> <li>本坂東側(二之丸下ノ段)石垣照明修繕(実施済)</li> <li>天守脱落瓦修繕(実施済)</li> </ul>	4,698千円	6,402千円
163	興雲閣管理運営	県指定文化財である興雲閣の維持管理・運営、活用を行う。【指定管理制度適用】	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●				○	・興雲閣の管理、施設の修繕	660千円	728千円
164	松江歴史館管理運営	松江の歴史及び文化に関する資料の収集、保存、調査研究、展示とともに学習活動の場を提供する松江歴史館の管理運営を行う。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●				○	<ul style="list-style-type: none"> <li>松江歴史館の入館者数は192,057人、観覧者数は50,275人だった。</li> <li>学芸員による松江の歴史や美術に関する講座「松江おもしろ談義」を5回行った。</li> <li>市立小学6年生に対して松江城と松江歴史館等を案内する「松江城授業プロジェクト」を34校行った。</li> <li>名誉館長講座を10回行った。</li> </ul>	94,449千円	110,768千円
165	松江歴史館資料取得事業	松江の歴史や文化に関わる財産を後世に引き継ぐため、貴重な資料は購入などによって取得するとともに、収蔵環境を良好に保ち、資料を適切に保管し活用する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●				○	・資料の寄贈・寄託を行った。(寄贈資料5件、寄託資料1件)	2,633千円	2,648千円

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算	
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり 進捗した				予定どおり 進捗しなかった
166	松江歴史館調査・研究事業	魅力ある展覧会とするため、翌年度以降に開催する展覧会の調査研究を行い、その成果を研究紀要や講演会で広く伝える。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●						○	<ul style="list-style-type: none"> <li>『松江歴史館研究紀要 第14号』の製作を行っている。</li> <li>来年度の企画展示の作品調査を行っている。</li> </ul>	846千円	958千円
167	松江歴史館展示企画事業	松江の歴史や文化を市民や観光客に知っていただくため、松江に深く関わりのあるテーマを題材とした展覧会を開催する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●					○	3つの展覧会を実施した。 ①企画展「松江の名工 小林如泥ーその技、神の如しー」(観覧者数 3,216人) ②館藏品展「長崎家の藤細工ー松江でつくづく丁寧な仕事ー」(観覧者数 3,823人) ③特別展「慶長の城ー松江城築城とその時代ー」(観覧者数 6,682人)  観覧者数計 13,721人	16,357千円	20,490千円
168	松江ホーランエンヤ伝承館管理運営	水都松江市が誇るホーランエンヤを保存伝承し、その素晴らしさを広く伝える松江ホーランエンヤ伝承館の管理運営を行う。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●						○	<ul style="list-style-type: none"> <li>松江ホーランエンヤ伝承館の入館者数は6,038人だった。</li> <li>次回のホーランエンヤ開催に向けて、8月5日から多目的ホールで展示「権伝馬船を彩る巨大な飾り」を開催した。</li> </ul>	5,971千円	5,704千円
169	ふるさと教育推進事業	地域住民の学校教育への参画や、自主的な学習活動、社会参加活動促進等、学校と家庭、地域が一体となった体系的な教育活動を推進することを目的とし、学社連携・融合による「ふるさと教育」を市内各小・中・義務教育学校で実施する。	教育委員会		●	●	●	●	●	●						○	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年8月1日、各学園(中学校区)、各学校へ交付金を配布。昨年度、再確認した各活動のねらいや学園(中学校区)ごとの系統性をもとに、市内全小・中・義務教育学校において実施予定。</li> </ul>	4,030千円	4,030千円
170	総合的・体験的な学習充実事業	「ふるさと松江」の生活・産業、自然環境や歴史文化について、体験を通して総合的に学ぶ学習を充実することで、「ふるさと松江」に誇りと愛着をもつ人材を育成する。そのために、各小・中・義務教育学校で校区や地域の特色を活かした総合的・体験的な学習を実施する。	教育委員会		●	●	●	●	●	●						○	各校の計画に沿って、順調に実施されている。	1,621千円	1,621千円
171	大口町交流事業 (~R6歴史が結ぶサマースクール事業)	市内の小学校と義務教育学校の6年生(希望者)を対象に、「堀尾吉晴公」生誕の地である愛知県大口町(姉妹都市)を訪問し、ゆかりの地等をめぐりながらふるさと松江との歴史的なつながりを体感する体験的な学習プログラムを実施する。	教育委員会		●	●	●	●	●	●						○	<ul style="list-style-type: none"> <li>8月19日の大口町児童の訪問にあわせて、松江市の児童との交流を実施。大口町訪問・交流を12月6日~7日、訪問児童による成果報告会を2月14日に実施。</li> </ul>	1,863千円	1,620千円
172	「夢☆未来」ふるさと・キャリア教育推進事業	学校・家庭・地域が連携したキャリア教育の推進を図るほか、「松江城授業プロジェクト」と称し、ふるさと教育の充実を図るため、市内すべての小学校と義務教育学校の6年生が「松江城」「松江歴史館」に実際に行き本物を体験する。	教育委員会		●	●	●	●	●	●						○	<ul style="list-style-type: none"> <li>市立小・義務教育学校において、複式学校1校を除きすべての学校で見学実施予定。1学期段階で4校が実施済み。</li> </ul>	3,351千円	3,876千円
173	美保関歴史生活体験資料館運営事業	美保関歴史生活体験資料館の管理運営を行う。	教育委員会		●	●	●	●	●	●						○	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営業務委託先:松江美保関歴史・生活体験活動推進協議会</li> <li>市内の小学生等の体験学習の受け入れを行っている</li> <li>体験実施5校</li> </ul>	2,038千円	3,318千円

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算	
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり 進捗した				予定どおり 進捗しなかった
<b>【柱2】地域に根づく伝統文化</b>																			
201	文化財情報発信施設整備事業(文書館) 【再掲】	松江市の所有する歴史的に重要な公文書と地域に残る歴史資料(古文書等)を収集・保存し、市民の利用に供するための施設「松江文書館」を整備するもの。	文化スポーツ部		●	●			●	●					○		市民等が歴史的公文書や地域の歴史資料などの史料をもとに、地域の歴史を知ることのできる拠点として、現在の松江環境センターを改修し文化財情報発信施設の一つとして「文書館」を整備するもの。 令和7年度は設計業務委託を行う。	1,996千円	40,844千円
202	中海振興事業	中海や中海周辺における文化振興、水産振興、農業振興などに取り組むため策定した「松江市中海振興ビジョン」を推進し、中海周辺の地域振興に取り組む。併せて、中海振興多目的施設(なかうみスカイポート)の利用促進を図るもの。	政策部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		・中海振興ビジョン掲載事業の進捗管理を行う。 ・中海スポーツパーク魅力向上検討会議を立ち上げ、中海スポーツパーク多目的グラウンドおよびその周辺を含めたエリア(中海振興多目的施設含め)の魅力向上に向け、エリアのコンセプトを検討する。	118千円	1,110千円
203	地域花火実施事業	地域花火の開催を支援することで、地域の賑わい創出や地域コミュニティ活性化にもたらす効果等を検証し、今後の地域花火のあり方について検討する。	観光部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		・現在15件申請。15件交付決定。 ・補助対象経費の10分の10以内の額(未滿切捨て)とし、1団体あたり200千円を上限とした。	3,400千円	3,000千円
204	松江の文化力次世代育成・継承事業【再掲】	子どもとその保護者などに、松江の伝統文化芸術を知る、体験するなどの機会を継続して提供するとともに、地域の伝統行事に携わる団体を支援することで、七つの柱の共通課題である次世代育成や伝統文化芸術の継承を図る。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●			●	○		【松江の文化力体験推進事業】 10月～12月に実施:体験教室9回、258名 【地域に根づく伝統文化継承事業補助金】 申請件数:2件 引き続き事業の周知を行い、地域に根づく伝統行事の保存・継承の取組みを支援する。	2,500千円	2,300千円
205	郷土芸能継承発展事業	地域伝統芸能祭の開催や保存団体などの支援を通して、伝統芸能文化の継承の機運を高める。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●				○		・6/10松江伝統芸能文化保護育成協議会を開催 ・今年度「後継者育成支援事業」の助成金を新設し、各団体の後継者育成支援を開始 ・SNSの発信(佐陀神能)	1,631千円	6,004千円
206	文化力を生かしたまちづくり推進事業 【再掲】	「松江の文化力を生かしたまちづくり条例」に基づき策定する計画や設置する審議会により、毎年事業をローリングしながら、文化芸術振興事業を推進する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●				○		【審議会】 第1回審議会:10月1日開催 第2回審議会:3月23日開催 引き続き文化芸術振興事業の進捗管理を行うとともに、「文化力を生かしたまちづくり条例」や「松江伝統文化芸術振興計画」の認知向上を図る。	623千円	643千円

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点						進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり 進捗した	予定どおり 進捗しなかった			
207	郷土行事等振興事業	松江祭鑿行列及び菊花展を開催する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●					○	<p>【鑿行列】 10月19日(日)に110回目となる松江祭鑿行列を開催した。 参加団体:17団体(1,880人) 観覧者数:70,000人 ※鑿まつり及び宵宮は雨天中止とした。 ※2団体の鑿や鑿庫の修繕を支援した。</p> <p>【菊花展】 11月4日(火)～11月19日(水)に75回目となる松江菊花展を開催した。 応募者:49 来場者:87,000人</p>	14,185千円	13,452千円
208	ジオパーク推進事業【再掲】	地域の貴重な地質遺産や多様な生態系、伝統文化を次世代に守り、伝える活動を通じて、ふるさとの誇りや愛着を高め、人材育成を促進するとともに、観光や産業などの地域振興に繋げる。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●					○	8月からジオパークに関するツアーや子ども向けイベントを実施予定であり、入込客数を増加するため、積極的に広報を行い着実に業務を進めていきたい。	11,492千円	11,727千円
209	わがまち自慢発掘プロジェクト事業【再掲】	公民館区毎に作成した地域の“お宝”を記載した「まち歩きマップ」を、地域活動に活用できるように、残数が少ない地区のマップを更新・増刷する。また、マップを活用したまち歩きを開催する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●						○	1地区で「まち歩きマップの増刷」、2地区で「まち歩き案内版の修繕」に係る補助を実施した。 また、「歴史のまち歩き」を7地区で計7回開催した。	1,104千円	1,048千円
210	松江ホーランエンヤ伝承館管理運営【再掲】	水都松江市が誇るホーランエンヤを保存伝承し、その素晴らしさを広く伝える松江ホーランエンヤ伝承館の管理運営を行う。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●						○	・松江ホーランエンヤ伝承館の入館者数は6,038人だった。 ・次回のホーランエンヤ開催に向けて、8月5日から多目的ホールで展示「權伝馬船を彩る巨大な飾り」を開催した。	5,971千円	5,704千円
211	郷土行事等振興補助金	地域の活性化と地域住民の親睦と郷土愛を育み、豊かなまちづくりに資するため各種イベントを計画実施する実行委員会に対し、助成を行う。 ・恵曇伝統行事・御津みなと祭り	市民部		●	●	●	●	●	●						○	地域の活性化と地域住民の親睦と郷土愛を育み、豊かなまちづくりに資するため各種イベントを計画実施する実行委員会に対し、助成を行う。 ・恵曇伝統行事:令和8年1月実施予定	202千円	202千円
212	郷土民謡振興補助金	正調「関乃五本松節」を保存するとともに普及・振興に努め、文化の発展に寄与することを目的として活動を行っている関乃五本松節保存会に補助金を交付する。	市民部		●	●	●	●	●	●						○	・後継者育成事業として、美保関中学校にてふるさと教育を実施。 ・師範資格審査会の実施。	1,000千円	1,000千円
213	地域伝統文化継承推進	学校教育において、卒業する児童・生徒に地域に伝わる古き良き伝統や文化に触れる機会を提供することにより、伝統や文化への関心を深めるとともに、それらを大切にしようとする心を育み、かつ地域伝統の継承を図ることを目的として、卒業するもの自らが、地域に伝わる紙すきを行い、卒業証書を作成する。	市民部		●	●	●	●		●						○	・八雲小、中学校卒業生120名が紙すきを行い、自らの卒業証書を作成した。	312千円	373千円

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算	
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり 進捗した				予定どおり 進捗しなかった
214	宍道地域郷土行事等振興補助金	松江観光協会宍道町支部(主に実行委員会方式)が実施または支援する『宍道夏祭り協賛事業』に対する事業に補助金を交付する。	市民部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		・宍道れんげ祭(湖上花火)は前年と同じ2200発を打上げ、観覧者からは喜びの声があがった。また、露店も出店する中、盛大なお祭りが開催された。	2,335千円	2,335千円
215	ふるさと教育推進事業【再掲】	地域住民の学校教育への参画や、自主的な学習活動、社会参加活動促進等、学校と家庭、地域が一体となった体系的な教育活動を推進することを目的とし、学社連携・融合による「ふるさと教育」を市内各小・中・義務教育学校で実施する。	教育委員会		●	●	●	●	●	●	●				○		・令和7年8月1日、各学園(中学校区)、各学校へ交付金を配布。昨年度、再確認した各活動のねらいや学園(中学校校区)ごとの系統性をもとに、市内全小・中・義務教育学校において実施予定。	4,030千円	4,030千円
216	総合的・体験的な学習充実事業【再掲】	「ふるさと松江」の生活・産業、自然環境や歴史文化について、体験を通して総合的に学ぶ学習を充実することで、「ふるさと松江」に誇りと愛着をもつ人材を育成する。そのために、各小・中・義務教育学校で校区や地域の特色を活かした総合的・体験的な学習を実施する。	教育委員会		●	●	●	●	●	●	●				○		各校の計画に沿って、順調に実施されている。	1,621千円	1,621千円

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算	
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり 進捗した				予定どおり 進捗しなかった
<b>【柱3】市民生活に根づく茶の湯文化</b>																			
301	文化財情報発信施設整備事業(文書館) 【再掲】	松江市の所有する歴史的に重要な公文書と地域に残る歴史資料(古文書等)を収集・保存し、市民の利用に供するための施設「松江市文書館」を整備するもの。	文化スポーツ部		●	●			●	●					○		市民等が歴史的公文書や地域の歴史資料などの史料をもとに、地域の歴史を知ることのできる拠点として、現在の松江市環境センターを改修し文化財情報発信施設の一つとして「文書館」を整備するもの。 令和7年度は設計業務委託を行う。	1,996千円	40,844千円
302	職業体験イベント開催支援事業	子どもを対象に、和菓子職人によるデモンストレーションや八雲塗りの絵付け体験などを行う職業体験イベントの開催を支援する。	産業経済部		●	●	●	●	●	●					○		・4/22 商工会議所との打合せ (※今年度事業のスケジュール等の確認) ・5/8 商工会議所との打合せ (※実行委員会の内容等の確認) ・5/26 第1回実行委員会 ・プロポーザルを実施し、山陰中央テレビジョン(株)への委託について第2回実行委員会で書面決議(6/13)し決定。 ・11/12開催予定。 ・11/12開催。	10,000千円	11,900千円
303	松江そば文化ブランド化推進事業	「松江の出雲そば」の歴史や文化を広くPRすることで認知度向上を図り、ブランド化を進めることで、観光誘客や地元産そばの生産拡大を目指す。	産業経済部		●	●	●	●	●	●			●	○		6/25 松江そば文化ブランド化推進協議会第1回運営委員会 7/1 松江そば文化ブランド化推進協議会総会開催予定 12/12 松江そば文化ブランド化推進協議会第2回運営委員会  総会にて、令和7年度の活動方針及び活動内容を決定していく。 ・令和7年度活動予定 ・献そば式 ・釜揚げそばキャンペーン ・そばの学校 他	1,500千円	1,500千円	
304	職人商店街創出事業	中心市街地に、松江が誇る漆器、陶器、民芸紙、めのう細工などの伝統工芸店や、和菓子づくり、茶の湯、そば打ちなどが体験できる飲食店が軒を連ね、優れた職人の技とまちの活気が感じられる賑わいの拠点の創出を目指す。	産業経済部		●	●	●	●	●	●					○		・令和7年6月議会で補正予算を要求(17,500千円)。 ・前年度に引き続き、店舗のリノベーション支援、トライアルスペースへのお試し出店支援、回遊性向上のための賑わいづくり支援の募集を行っている。 ・今年度新たに職人商店街の認証制度を創設。	17,500千円	15,500千円
305	松江工芸品の魅力発信と担い手育成事業	手仕事の価値に光を当て、国内外に発信することで、若い世代の希望を生み出す個性豊かで地域の特色を生かした産業と雇用の創出を図る。	産業経済部		●	●	●	●	●	●					○		・いろは舎での販売、カラコロ工房での工芸品展示販売等により、工芸品販売額を積み上げている。	512千円	512千円

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算	
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり進捗した				予定どおり進捗しなかった
306	地域ブランドPR・販路拡大対策事業	首都圏において松江市の特産品の販売や工芸品の展示等を通して、広く「松江市」をPRするとともに、観光誘客や産品の販路開拓・消費拡大に繋げていく。	産業経済部		●	●	●	●	●	●						○	10月3日～6日の4日間KITTE大阪での特産品フェアを開催予定。 万博開催期間に実施することで、インバウンド客の誘致を見込む。 10月3日～6日の4日間KITTE大阪で松江特産品フェアを開催。松江の特産品及び小泉八雲・セツに関連した商品の販売を行った。 また、国際観光も参加し観光PRを行った。	1,931千円	1,791千円
307	地域ブランド産地育成事業	松江産農産物のブランド化や高付加価値化を支援し、安定的な農業経営を実現する。	産業経済部		●	●	●	●	●	●	●					○	・【そば】(1月末時点の見込み) 作付面積 96.4ha 収穫量 11.2t 農家数減少により作付面積は減少し、播種時期の雨不足や高温により虫の受粉が減ったため収穫量が大幅に減少した。 ・【大豆】 作付面積 41ha ・【西条柿】 春先の凍霜害や夏の高温の影響で、奇形が多くなり、収穫量は前年と同様程度だが、西条柿や干し柿としての出荷量は減少した。	6,310千円	6,130千円
308	松江市伝統産業支援事業	市内事業所に従事する優秀な技能者を表彰する。	産業経済部		●	●	●	●	●	●						○	・10月3日に選考委員会において8名の表彰者が確定し、11月20日に表彰式を行った。 ・現在は松江市立中央図書館にて表彰者の紹介展示を実施している。	580千円	649千円
309	松江の文化力次世代育成・継承事業【再掲】	子どもとその保護者などに、松江の伝統文化芸術を知る、体験するなどの機会を継続して提供するとともに、地域の伝統行事に携わる団体を支援することで、七つの柱の共通課題である次世代育成や伝統文化芸術の継承を図る。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●					○	【松江の文化力体験推進事業】 10月～12月に実施:体験教室9回、258名 【地域に根づく伝統文化継承事業補助金】 申請件数:2件 引き続き事業の周知を行い、地域に根づく伝統行事の保存・継承の取組みを支援する。	2,500千円	2,300千円
310	文化力を生かしたまちづくり推進事業【再掲】	「松江の文化力を生かしたまちづくり条例」に基づき策定する計画や設置する審議会により、毎年事業をローリングしながら、文化芸術振興事業を推進する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●						○	【審議会】 第1回審議会:10月1日開催 第2回審議会:3月23日開催 引き続き文化芸術振興事業の進捗管理を行うとともに、「文化力を生かしたまちづくり条例」や「松江市伝統文化芸術振興計画」の認知向上を図る。	623千円	643千円
311	明々庵及び赤山茶道会館管理運営	松江市茶道文化施設(明々庵(県指定文化財)・赤山茶道会館)の管理運営を指定管理者に委託する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●					○	・適正な管理運営を行っていただいている。 ・赤山茶道会館大屋根改修工事、明々庵屋根改修工事を実施した。	28,536千円	17,506千円

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり 進捗した			
312	茶の湯文化振興	茶の湯の日イベント、茶道未経験者や子どもを対象に茶道を体験する「松江藩ちやのゆの学校」、食文化シンポジウムなどを開催する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●				○	<ul style="list-style-type: none"> <li>□4/26・27日、11/2・3日の春秋2回開催。参加者は春705名、秋820名の過去最大数であった。</li> <li>□4月24日「茶の湯の日」</li> <li>・学校給食で抹茶を使用した特別メニューの提供</li> <li>・市役所新庁舎テラスで茶会の開催</li> <li>・市内各関連店舗による取組</li> <li>□毎月24日のSNS発信、庁内放送による茶の湯文化周知</li> <li>□ちやのゆの学校4回開催</li> <li>□10/25・26日松江城大茶会</li> </ul>	3,608千円	3,713千円
313	ジオパーク推進事業【再掲】	地域の貴重な地質遺産や多様な生態系、伝統文化を次世代に守り、伝える活動を通じて、ふるさとの誇りや愛着を高め、人材育成を促進するとともに、観光や産業などの地域振興に繋げる。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●				○	8月からジオパークに関するツアーや子ども向けイベントを実施予定であり、入込客数を増加するため、積極的に広報を行い着実に業務を進めていきたい。	11,492千円	11,727千円
314	わがまち自慢発掘プロジェクト事業【再掲】	公民館区毎に作成した地域の“お宝”を記載した「まち歩きマップ」を、地域活動に活用できるように、残数が少ない地区のマップを更新・増刷する。また、マップを活用したまち歩きを開催する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●				○	1地区で「まち歩きマップの増刷」、2地区で「まち歩き案内版の修繕」に係る補助を実施した。また、「歴史のまち歩き」を7地区で計7回開催した。	1,104千円	1,048千円
315	史跡及び名勝菅田庵維持管理【再掲】	史跡及び名勝菅田庵の維持管理を行う。維持管理に要した実費の一部は所有者が負担し、また県から指定面積に応じて定額の補助金が支給される。なお、既指定地については、従来どおり所有者が維持管理を行う。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●				○	・令和6年度と同様に、管理団体として追加指定地の維持管理を実施している。	4,404千円	4,453千円
316	松江歴史館管理運営【再掲】	松江の歴史及び文化に関する資料の収集、保存、調査研究、展示とともに学習活動の場を提供する松江歴史館の管理運営を行う。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●				○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松江歴史館の入館者数は192,057人、観覧者数は50,275人だった。</li> <li>・学芸員による松江の歴史や美術に関する講座「松江おもしろ談義」を5回行った。</li> <li>・市立小学6年生に対して松江城と松江歴史館等を案内する「松江城授業プロジェクト」を34校行った。</li> <li>・名誉館長講座を10回行った。</li> </ul>	94,449千円	110,768千円
317	松江歴史館資料取得事業【再掲】	松江の歴史や文化に関わる財産を後世に引き継ぐため、貴重な資料は購入などによって取得するとともに、收藏環境を良好に保ち、資料を適切に保管し活用する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●				○	・資料の寄贈・寄託を行った。(寄贈資料5件、寄託資料1件)	2,633千円	2,648千円
318	松江歴史館展示企画事業【再掲】	松江の歴史や文化を市民や観光客に知っていただくため、松江に深く関わりのあるテーマを題材とした展示会を開催する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●				○	<ul style="list-style-type: none"> <li>3つの展示会を実施した。</li> <li>①企画展「松江の名工 小林如泥－その技、神の如し－」(観覧者数 3,216人)</li> <li>②館蔵品展「長崎家の藤細工－松江でつづく丁寧な仕事－」(観覧者数 3,823人)</li> <li>③特別展「慶長の城－松江城築城とその時代－」(観覧者数 6,682人)</li> </ul> 観覧者数計 13,721人	16,357千円	20,490千円

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算	
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり 進捗した				予定どおり 進捗しなかった
319	伝統工芸品育成事業	松江市の伝統的工芸の振興に関する事業(八雲町伝統的和紙製造技術の伝承、普及)を支援し、伝統的工芸の普及と育成を図る。	市民部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		・出雲民藝紙を使った作品作り等のワークショップの開催 ・紙すき体験の開催 ・和紙の原料となる三椏、トロアオイの栽培 ・安部榮四郎記念館開館記念祭の開催	406千円	406千円
320	宍道地域伝統工芸品育成事業	宍道地域で主に生産される、国の指定する伝統的工芸品「来待石灯ろう」産業の振興のため、来待石灯ろう協同組合が行う新製品開発、展示会参加費、後継者育成等に補助を行い地域の伝統産業の発展を図る。	市民部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		・10月、11月に市内小学校で職人指導による体験を実施。 ・6月に玉湯町旧大谷小学校のノヴィーコンサートに来待石ライトを展示 ・アイルランドの Lafcadio Hearn Japanese Gardensに、来待石製品を出荷。展示は来春以降の予定。 ・10月に伝統工芸士更新試験を実施し、2名の伝統工芸士が更新。 ・10月島根県技能フェスティバルにて体験及び展示。 ・来待ストーン冬季企画展への協力。 ・松江市ふるさと納税の商品を2点追加登録した。 ・島根県産業技術センターとの共同での来待石ヒートアイランド対策実験は継続中。	237千円	237千円
321	ふるさと教育推進事業【再掲】	地域住民の学校教育への参画や、自主的な学習活動、社会参加活動促進等、学校と家庭、地域が一体となった体系的な教育活動を推進することを目的とし、学社連携・融合による「ふるさと教育」を市内各小・中・義務教育学校で実施する。	教育委員会		●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		・令和7年8月1日、各学園(中学校区)、各学校へ交付金を配布。昨年度、再確認した各活動のねらいや学園(中学校校区)ごとの系統性をもとに、市内全小・中・義務教育学校において実施予定。	4,030千円	4,030千円	
322	総合的・体験的な学習充実事業【再掲】	「ふるさと松江」の生活・産業、自然環境や歴史文化について、体験を通して総合的に学ぶ学習を充実することで、「ふるさと松江」に誇りと愛着をもつ人材を育成する。そのために、各小・中・義務教育学校で校区や地域の特色を活かした総合的・体験的な学習を実施する。	教育委員会		●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		各校の計画に沿って、順調に実施されている。	1,621千円	1,621千円	
323	出雲かんべの里運営事業	出雲かんべの里の管理運営を行う。	教育委員会		●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		・特定非営利活動法人八雲総合サービス協会指定管理利用者数91,299人(民話館6,274人、工芸館79,898人、かんべ茶屋5,127人)	43,970千円	45,442千円	

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり 進捗した			
<b>【柱4】小泉八雲が五感で感じた松江の生活文化</b>																		
401	小泉八雲没後120周年記念事業 小泉八雲・セツのドラマを生かして化ける松江推進協議会負担金	朝ドラ「ばけばけ」を、全国・世界に向けた松江の魅力発信・観光振興に最大限生かすとともに、将来にわたり「妻セツと出会い、小泉八雲が愛したまち松江」を市民が誇れるよう「小泉八雲・セツの精神・功績」を後世に引き継ぐ。	観光部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	【機運醸成事業】 ラッピングバス運行、あげそげばけロゴ及び番組ビジュアルの資材掲出、あげそげばけロゴの使用促進(申請件数:308件)、イベント等開催補助金(採択件数:10件)、ドラマを生かした観光振興の講演、イベント開催(ばけフェス)、「ばけばけ」初回放送パブリックビューイング&トークショー開催(NHK松江との共催) 【誘客プロモーション事業】 特設WEBサイト開設、八雲ゆかりの地(静岡、熊本)におけるイベントでの観光PRブース出展、新聞、FDA機内における広告掲載 (プロモーション予定) JAL機内、都内飲食店でPR動画放映、SNS、Google広告、アイリッシュフェスティバルinMatsue、グリーンアイルランドフェスティバル(東京)で観光PRブース出展 【商品開発支援事業】 特設WEBサイトでの関連商品紹介 【受入環境整備事業】 ゆかりの地の案内看板の修繕及び新規設置、小泉八雲記念館及び旧居の予約システム導入 【周遊促進事業】 回遊性向上キャンペーン「あげ、そげ、ばけ。めぐり」実施、重ね押しスタンプラリーの実施、顔はめパネルの設置、ばけばけ展開催(島根県観光連盟との共催) 【顕彰事業】 小泉八雲・セツの普及用冊子の製作、普及用冊子を活用した出前講座の実施	46,355千円	33,000千円
402	小泉八雲・セツ普及促進事業	小泉八雲の妻、セツをモデルとしたNHK朝の連続テレビ小説の放映を契機に、市民の小泉八雲・セツへの理解促進を図る機会・コンテンツを充実させる。	文化スポーツ部		●	●			●	●	●		○	○	■普及用冊子『一から知りたい小泉八雲とセツの物語』(一般向け)、『いっぱい知りたい 小泉八雲とセツの物語』(小学生向け)を作成し、市民の方や市内各所に配布した。 ■中央公論新社発行の『八雲とセツを追いかけて 神様と妖怪に出会う旅 松江・境港・出雲』の編集協力を行うとともに、当該冊子を購入し、市内学校等への配布や市内施設での販売を行った。 ■出前講座の実施(講師) 羽田昭彦(小泉八雲・セツの普及コーディネーター) 実施回数:21回 受講者数:768人 ■ゲストを招聘したトークイベント等の開催 実施回数:4回 参加者数:214人 ■6月28日に熊本市と「小泉八雲を縁とする連携協力に関する協定」を締結した。 ■1月18日に焼津市と「小泉八雲を縁とする文化・観光連携協力に関する協定」を締結した。	8,005千円	6,803千円	
403	文化財情報発信施設整備事業(文書館) 【再掲】	松江市の所有する歴史的に重要な公文書と地域に残る歴史資料(古文書等)を収集・保存し、市民の利用に供するための施設「松江市文書館」を整備するもの。	文化スポーツ部		●	●			●	●			○	○	市民等が歴史的公文書や地域の歴史資料などの史料をもとに、地域の歴史を知ることのできる拠点として、現在の松江市環境センターを改修し文化財情報発信施設の一つとして「文書館」を整備するもの。 令和7年度は設計業務委託を行う。	1,996千円	40,844千円	
404	小泉八雲・セツのドラマを生かして化ける松江推進事業	小泉八雲・セツのドラマに関連し、小泉八雲とセツが生きた明治時代中期の松江の様相を歴史資料やゆかりの品々で振り返る展覧会を開催する。	文化スポーツ部		●				●	●	●		○	○	・12月26日から展覧会を開催した。 (1月末時点観覧者数 2,661人)	12,561千円	—	



No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点						進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり進捗した	予定どおり進捗しなかった			
414	文化力を生かしたまちづくり推進事業【再掲】	「松江の文化力を生かしたまちづくり条例」に基づき策定する計画や設置する審議会により、毎年事業をローリングしながら、文化芸術振興事業を推進する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●						○	【審議会】 第1回審議会:10月1日開催 第2回審議会:3月23日開催 引き続き文化芸術振興事業の進捗管理を行うとともに、「文化力を生かしたまちづくり条例」や「松江市伝統文化芸術振興計画」の認知向上を図る。	623千円	643千円
415	スピーチコンテスト事業	松江を世界に紹介した文豪・小泉八雲の偉大な業績をたたえ、八雲の作品を英語で暗唱するコンテストを開催する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●					○	9/21事業終了。 ジュニア29名、シニア23名の計52名(昨年39名)が参加。 八雲会からの実施報告を受け、検査済み。	1,214千円	1,320千円
416	顕彰団体育成補助金	小泉八雲の顕彰団体である八雲会が行う機関紙「へるん」の発行事業に対し、補助金を交付する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●				●		○	八雲会が発行する機関紙「へるんvol62」の発行事業を支援した。	110千円	110千円
417	作品普及事業	小泉八雲の作品を対象とする感想文、詩の募集を行うもの。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●					○	事前審査日数確保のため例年より1ヶ月締め切りを早めた。12/15応募を締め切り、全体187作品(昨年112)の応募があった。「ばけばけ」による小泉八雲の認知度が広がり応募数が増えたものと思われる。 12月中に審査員に応募作品と、審査会のお知らせを送付済み。2/10審査会、3/21表彰式予定	305千円	314千円
418	こども塾スーパーヘルンさん講座事業	八雲に学び、松江や日本の文化を五感で感じることで、こどもたちならではの視点での「松江」の新たな魅力の発見・創出につなげる。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●					○	古江小4年生(松江ろう学校)と恵曇小、大野小の3・4年生が講座を受講する。 6月18日に古江小の4年生、7月9日に恵曇小と大野小の3、4年生に対し、小泉八雲の授業を行った。 この後、9月に各学校で五感運動を実施した後、10月、11月にまちあるき、11月、12月に学習発表会を実施する。	295千円	295千円
419	朗読のしらべ開催事業	松江市出身の俳優・佐野史郎氏の朗読とギタリスト・山本恭司氏の音楽により小泉八雲の作品の世界観を表現するコラボプログラムを開催する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●			●		○	11/16事業終了。 来場者238名(内:招待18名、大学生以下4名)。 小泉セツをモデルとしたドラマ「ばけばけ」にあわせ、セツが綴った「思ひ出の記」を題材として公演した。	1,555千円	3,192千円
420	松江の文化力次世代育成・継承事業【再掲】	子どもとその保護者などに、松江の伝統文化芸術を知る、体験するなどの機会を継続して提供するとともに、地域の伝統行事に携わる団体を支援することで、七つの柱の共通課題である次世代育成や伝統文化芸術の継承を図る。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●			●		○	【松江の文化力体験推進事業】 10月～12月に実施:体験教室9回、258名 【地域に根づく伝統文化継承事業補助金】 申請件数:2件 引き続き事業の周知を行い、地域に根づく伝統行事の保存・継承の取組みを支援する。	2,500千円	2,300千円
421	ジオパーク推進事業【再掲】	地域の貴重な地質遺産や多様な生態系、伝統文化を次世代に守り、伝える活動を通じて、ふるさとの誇りや愛着を高め、人財育成を促進するとともに、観光や産業などの地域振興に繋げる。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●			●	●	○	8月からジオパークに関するツアーや子ども向けイベントを実施予定であり、入込客数を増加するため、積極的に広報を行い着実に業務を進めていきたい。	11,492千円	11,727千円

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算	
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり 進捗した				予定どおり 進捗しなかった
422	わがまち自慢発掘プロジェクト事業【再掲】	公民館区毎に作成した地域の“お宝”を記載した「まち歩きマップ」を、地域活動に活用できるように、残数が少ない地区のマップを更新・増刷する。また、マップを活用したまち歩きを開催する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		1地区で「まち歩きマップの増刷」、2地区で「まち歩き案内版の修繕」に係る補助を実施した。 また、「歴史のまち歩き」を7地区で計7回開催した。	1,104千円	1,048千円
423	鹿島歴史民俗資料館管理運営【再掲】	鹿島歴史民俗資料館の管理・運営及び発掘調査に伴う出土品の特別展示や佐太神社を中心とした由緒ある文化財のほか、佐陀神能に関する資料、増田渉と魯迅関連資料等の保存・伝承や有効活用を図る。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		特別展「島根半島の考古学展」(令和7年10月12日～令和8年1月18日)を開催予定。	12,997千円	17,561千円
424	出雲玉作資料館管理運営【再掲】	全国唯一の玉作り資料館として、「古代の玉作り」を柱に、「近代めもの細工」、「布志名焼の歴史」等の常設展示を行うとともに、企画展等を開催する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		春季企画展「海を越えた布志名焼～灘松木窯180年の歴史～」(令和7年4月8日～5月18日)を開催。 夏季ミニ企画展として、「むかし、玉湯は海だった～来待層と布志名層の化石～」(令和7年7月29日～8月24日)を開催。 秋季企画展「バーナード・リーチが布志名にやってきた！～陶工たちの民藝への新たな挑戦～」(令和7年10月7日～11月16日)を開催。	13,958千円	15,082千円
425	松江歴史館管理運営【再掲】	松江の歴史及び文化に関する資料の収集、保存、調査研究、展示とともに学習活動の場を提供する松江歴史館の管理運営を行う。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		・松江歴史館の入館者数は192,057人、観覧者数は50,275人だった。 ・学芸員による松江の歴史や美術に関する講座「松江おもしろ談義」を5回行った。 ・市立小学6年生に対して松江城と松江歴史館等を案内する「松江城授業プロジェクト」を34校行った。 ・名誉館長講座を10回行った。	94,449千円	110,768千円
426	ふるさと教育推進事業【再掲】	地域住民の学校教育への参画や、自主的な学習活動、社会参加活動促進等、学校と家庭、地域が一体となった体系的な教育活動を推進することを目的とし、学社連携・融合による「ふるさと教育」を市内各小・中・義務教育学校で実施する。	教育委員会		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		・令和7年8月1日、各学園(中学校区)、各学校へ交付金を配布。昨年度、再確認した各活動のねらいや学園(中学校区)ごとの系統性をもとに、市内全小・中・義務教育学校において実施予定。	4,030千円	4,030千円
427	総合的・体験的な学習充実事業【再掲】	「ふるさと松江」の生活・産業、自然環境や歴史文化について、体験を通して総合的に学ぶ学習を充実することで、「ふるさと松江」に誇りと愛着をもつ人材を育成する。そのために、各小・中・義務教育学校で校区や地域の特色を活かした総合的・体験的な学習を実施する。	教育委員会		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		各校の計画に沿って、順調に実施されている。	1,621千円	1,621千円
428	美保関歴史生活体験資料館運営事業【再掲】	美保関歴史生活体験資料館の管理運営を行う。	教育委員会		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		・運営業務委託先:松江市民保関歴史・生活体験活動推進協議会 ・市内の小中学生等の体験学習の受け入れを行っている ・体験実施5校	2,038千円	3,318千円
429	小泉八雲が繋ぐアイルランド交流事業費	小泉八雲が幼少期を過ごしたアイルランドへ市長が訪問し、交流・連携の促進を図る。	文化スポーツ部		●				●	●					○		アイルランド訪問(2/2～2/3) ・ラフカディオ・ハーン日本庭園(トラモア市)視察 ・小泉八雲旧居(ダブリン市)視察 ・在アイルランと日本国大使館 宮川 学 特命全権大使と面会 ・ダブリン市 レイ・マカダム市長と面会	6,897千円	—

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算	
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり 進捗した				予定どおり 進捗しなかった
<b>【柱5】市民とともに育む文化芸術活動</b>																			
501	文化財情報発信施設整備事業(文書館) 【再掲】	松江市の所有する歴史的に重要な公文書と地域に残る歴史資料(古文書等)を収集・保存し、市民の利用に供するための施設「松江市文書館」を整備するもの。	文化スポーツ部		●	●			●	●					○		市民等が歴史的公文書や地域の歴史資料などの史料をもとに、地域の歴史を知ることのできる拠点として、現在の松江市環境センターを改修し文化財情報発信施設の一つとして「文書館」を整備するもの。 令和7年度は設計業務委託を行う。	1,996千円	40,844千円
502	ぶらっとプラバ魅力発見事業	新たに着任した音楽プロデューサーの指揮により、さんびる文化センタープラバホールを拠点として、こどもたちをはじめ多くの市民に身近に感じてもらうための事業を実施する。	教育委員会		●	●				●	●				○	・親子ペア無料招待 7公演(4~1月) ・公演リハーサル無料公開 N響公演(6月) ・公開レッスン 松江ウインドアンサンブル結成40周年記念演奏会のゲスト指揮者「西村友」氏による市内中学校吹奏楽部指導、トランペット奏者「児玉隼人」氏による市内中学校吹奏楽部でのワークショップ開催 ・プラバイベント実施 プラバの日イベント(8、12月)、プラバBar(毎月)	1,864千円	1,850千円	
503	嫁ヶ島活用事業【再掲】	嫁ヶ島を活用したイベント開催を補助し観光資源として活用・魅力向上を図るとともに、常設ライトアップの維持管理を行う。	観光部		●	●	●	●	●	●	●	●	●		○	・4月から土日祝(荒天時除く)に嫁ヶ島ライトアップを実施している。 ・8月3日(日)に「歩いて渡る嫁ヶ島」、9月21日(土)に「嫁ヶ島万灯会」、10月11~26日までの土日祝に「湖上茶会」を実施。	3,000千円	3,400千円	
504	松江水燈路事業【再掲】	松江の光の景観形成の方針である「光のマスタープラン」に基づき実施する「松江水燈路」を開催することで、城下町松江の夜の賑わいを創出し、滞在型観光客の増を図る。	観光部		●	●	●	●	●	●	●	●	●		○	・9月27日(土)から10月19日(日)までの土・日・祝に開催。 ・市民の手作り行燈募集やワークショップ開催。 ・松江城周辺のライトアップ、市民の手作り行燈、屋台設置、シャトルバス運行など	22,000千円	22,000千円	
505	松江武者行列事業	平成15年から堀尾吉晴公とその一行が松江城に入城する様子を再現した市民参加型イベントとして開催。	観光部		●	●	●	●	●	●	●	●	●		○	・4月5日(土)に松江武者行列を好天のもと開催した。松江城天守国宝指定10周年を記念し、豊臣秀吉役に俳優の吉田栄作氏を起用し、沿道にも多くの見物客が見えた。	14,000千円	12,980千円	
506	海の学苑ふるさと創生館管理運営	美保関海の学苑ふるさと創生館(メテオプラザ)の管理運営を指定管理者に委託する。	観光部		●	●	●	●	●	●	●	●			○	管理運営を実施している。老朽化に伴う施設の不具合箇所は、随時、必要な修繕を行う。	71,997千円	79,065千円	
507	松江の文化力次世代育成・継承事業【再掲】	子どもとその保護者などに、松江の伝統文化芸術を知る、体験するなどの機会を継続して提供するとともに、地域の伝統行事に携わる団体を支援することで、七つの柱の共通課題である次世代育成や伝統文化芸術の継承を図る。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●		○	【松江の文化力体験推進事業】 10月~12月に実施:体験教室9回、258名 【地域に根づく伝統文化継承事業補助金】 申請件数:2件 引き続き事業の周知を行い、地域に根づく伝統行事の保存・継承の取組みを支援する。	2,500千円	2,300千円	
508	文化力を生かしたまちづくり推進事業【再掲】	「松江の文化力を生かしたまちづくり条例」に基づき策定する計画や設置する審議会により、毎年事業をローリングしながら、文化芸術振興事業を推進する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●			○	【審議会】 第1回審議会:10月1日開催 第2回審議会:3月23日開催 引き続き文化芸術振興事業の進捗管理を行うとともに、「文化力を生かしたまちづくり条例」や「松江市伝統文化芸術振興計画」の認知向上を図る。	623千円	643千円	

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点						進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり進捗した	予定どおり進捗しなかった			
509	中村元記念館活用事業	インド哲学・仏教学上大変貴重な、松江市に寄贈された3万冊を超える蔵書を文書検索管理システムに分類・入力し、活用していく。また、学術振興を目的とし、学生の論文を対象とする「中村元東洋思想文化賞」の表彰にあたり奨励賞(市長賞)を授与するための負担金を支出する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		・今年度より、博士の資料の調査研究が本格的に行われている。並行して、今後の施設のあり方を検討する。	17,363千円	17,972千円
510	文化芸術振興事業	合唱団体の育成、合唱技術の向上を図り、音楽文化の振興を図るため、松江コーラルソサエティの活動を支援する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		松江コーラルソサエティに対して支援した。	170千円	170千円
511	国際文化観光都市・松江・森の演劇祭事業	3年に1度開催する松江・森の演劇祭について、補助金を交付する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		第8回松江・森の演劇祭開催事業を支援した。 【開催日】10/30(木)～11/8(土) 【会場】松江八雲林間劇場(しいの実シアター)ほか 【内容】国内外の劇団を招いての上演、会場敷地内でのマルシェの開催など 【劇団】5か国8劇団8作品(仏・伊・米・英・日) 【観劇者数】2,373人 【来場者数】4,383人	27,500千円 9月補正 4,300千円	2,500千円
512	市民音楽祭開催事業	松江市民音楽祭を主催する松江市民音楽団体連絡協議会へ補助金を交付する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		松江市民音楽団体連絡協議会に対して支援した。	342千円	342千円
513	市民美術展開催事業	市民から芸術作品を募集し、市民美術展を開催する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		開催直前に、会場である島根県立美術館の空調設備が故障したため、予定していた「第53回松江市民美術展」を中止とした。 洋画、日本画、写真、書、工芸、デザインの6部門ごとに市長賞、優秀賞、ユース賞、奨励賞、佳作を選考し、表彰した。 出品数:221点(うち、一般公募155点、招待66点) 3月に「第53回松江市民美術展 優秀作品展」を開催する。	2,722千円	2,803千円
514	八雲林間劇場管理運営	八雲林間劇場の管理運営を指定管理者に委託する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		・適正な管理運営を行っている。 ・劇場の12条点検を実施した。 ・指定管理事業として小中学生を対象とした育成事業を実施した。	11,895千円	33,511千円
515	文化協会事業	文化の振興のため、市民文化祭や文化イベント支援、文化情報誌「湖都松江」発行など各種事業を松江市民文化協会へ委託する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		【会議】 ・総会 年1回開催(6/14) ・理事会 年3回開催(6/2、12/16、3/27) 【市民文化祭】 ・第29回市民文化祭(10/11～10/13) ・文化講演会(10/25)	15,261千円	15,127千円
516	ジオパーク推進事業【再掲】	地域の貴重な地質遺産や多様な生態系、伝統文化を次世代に守り、伝える活動を通じて、ふるさとの誇りや愛着を高め、人材育成を促進するとともに、観光や産業などの地域振興に繋げる。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		8月からジオパークに関するツアーや子ども向けイベントを実施予定であり、入込客数を増加するため、積極的に広報を行い着実に業務を進めていきたい。	11,492千円	11,727千円

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり進捗した			
517	鹿島文化ホール・ミュージックフェスタ事業	鹿島文化ホールにおいて実施される音楽イベントへの補助事業。 ・ピアノフェスティバルinかしま ・鹿島ジュニア音楽会	市民部		●	●	●	●	●	●	●				○	鹿島文化ホールにおいて実施される音楽イベントへの補助事業。 ・ピアノフェスティバルinかしま:令和7年8月23日(土)実施予定 ・鹿島ジュニア音楽会:12月7日(日)実施予定	494千円	494千円
518	鹿島文化活動推進事業	鹿島地区における文化活動の推進や地域内交流の推進を図るための文化祭を開催する実行委員会への補助事業。 ・鹿島町民文化祭	市民部		●	●	●	●	●	●	●			●	○	・令和7年10月25日(土)開催予定 ・鹿島地区における文化活動の推進や地域内交流の推進を図るための文化祭を開催する実行委員会への補助事業。 ・鹿島町民文化祭	250千円	250千円
519	島根町地域コミュニティ支援事業	伝統行事、文化講演会の開催など自治会独自の活動に対して補助を行うことで、地域の連帯感の醸成や地域活動の活性化を図る。	市民部		●	●	●	●	●	●	●			●	○	自治会連合会と12自治会より補助金申請があり、予定通り事業を実施した。	1,559千円	1,559千円
520	美保関芸術文化振興事業	美保関町内において行われる文化鑑賞事業に対し、地域の文化・芸術の振興に寄与することを目的に文化・芸術の振興に資する事業を支援する。	市民部		●	●	●	●	●	●	●			●	○	歴史あるまちなみや建物、偉大な文化が融合する美保関町内において「美保関セキノイチ」を実施。人の交流を創出し、文化・芸術の振興及び地域振興に寄与。	2,328千円	2,328千円
521	八雲ふれあい文化祭事業	八雲町内各種文化サークル、小中学校、幼稚園、保育園等の活動や作品の展示をはじめ、発表の場をつくることにより、町民の文化意識の向上と交流を図る。	市民部		●	●	●	●	●	●	●			●	○	・第56回八雲ふれあい文化祭の開催(10月18日、19日) 内容:公民館サークル等の作品展示・発表会、ボランティア喫茶、模擬店、給食の試食会 等	169千円	169千円
522	宍道地域文化活動推進事業	文化活動や生涯学習の推進を図るため、宍道公民館運営協議会が行う宍道町民文化祭に対して補助を行う。	市民部		●	●	●	●	●	●	●			●	○	・「宍道町ダジャレ川柳コンテスト」と称して宍道町にまつわるダジャレ作品を募集し、応募のあった全作品を文化祭で掲示した。 ・宍道町民文化祭は11月1日(土)～11月3日(月)に開催された。	189千円	189千円
523	総合的・体験的な学習充実事業【再掲】	「ふるさと松江」の生活・産業、自然環境や歴史文化について、体験を通して総合的に学ぶ学習を充実することで、「ふるさと松江」に誇りと愛着をもつ人材を育成する。そのために、各小・中・義務教育学校で校区や地域の特色を活かした総合的・体験的な学習を実施する。	教育委員会		●	●	●	●	●	●	●				○	各校の計画に沿って、順調に実施されている。	1,621千円	1,621千円
524	音楽教育振興事業助成	交通費等の経費を補助することで、遠距離校を含めた市内の小中学生が一同に会する機会を安定して創出し、児童生徒の音楽教育振興を図る。	教育委員会		●	●	●	●	●	●	●				○	・申請に基づき助成。	4,796千円	5,787千円
525	鹿島文化ホール管理運営	松江市鹿島文化ホールの管理運営を行う。	教育委員会		●	●	●	●	●	●	●				○	NPO法人かしまによる指定管理 利用者数 10,165人(前年同時期比93.9%)	16,057千円	15,210千円
526	総合文化センター運営	松江市総合文化センター(プラパホール)の管理運営を行う。	教育委員会		●	●	●	●	●	●	●			●	○	・公益財団法人松江市スポーツ・文化振興財団指定管理 ・利用者数64,364人	171,585千円	176,904千円

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算	
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり 進捗した				予定どおり 進捗しなかった
527	八雲アルバホール管理運営	八雲アルバホールの管理運営を行う。	教育委員会		●	●	●	●	●	●	●				○		市による直営管理 利用者数 3,972人 (前年同時期比 93.9%)	9,941千円	9,456千円

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算	
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり 進捗した				予定どおり 進捗しなかった
<b>【柱6】伝統文化芸術活動の拠点となる施設</b>																			
601	文化財情報発信施設整備事業 (埋蔵文化財調査センター)【再掲】	埋蔵文化財センターと松江市文書館(仮称)を一体的に配置し文化財情報を調査・発信する施設「文化財情報発信施設」のうち、埋蔵文化財センター部分を整備する。	文化スポーツ部		●	●			●	●					○		・R8年度の文化財情報発信施設整備(環境センター改修)工事実施にあたり、平面レイアウト、設備等について松江城・史料調査課(文書館)、公共建築課ほか関係各課と協議を実施。 ・7月に設計業者と契約、基本設計は10月に完了、2月末までの契約期間中に実施設計を完成予定。 ・環境センターの備品のうち転用可能なものは環境エネルギー部、資産経営課と協議のうえ、確保済。 ・R8年度の整備工事および備品購入、消耗品購入には文化庁の補助事業で実施するため、申請済み。	3,122千円	84,922千円
602	文化財情報発信施設整備事業(文書館) 【再掲】	松江市の所有する歴史的に重要な公文書と地域に残る歴史資料(古文書等)を収集・保存し、市民の利用に供するための施設「松江市文書館」を整備するもの。	文化スポーツ部		●	●			●	●					○		市民等が歴史的公文書や地域の歴史資料などの史料をもとに、地域の歴史を知ることのできる拠点として、現在の松江市環境センターを改修し文化財情報発信施設の一つとして「文書館」を整備するもの。 令和7年度は設計業務委託を行う。	1,996千円	40,844千円
603	ぷらっとプラバ魅力発見事業【再掲】	新たに着任した音楽プロデューサーの指揮により、さんびる文化センタープラバホールを拠点として、こどもたちをはじめ多くの市民に身近に感じてもらうための事業を実施する。	教育委員会		●	●				●	●				○		・親子ペア無料招待 7公演(4~1月) ・公演リハーサル無料公開 N響公演(6月) ・公開レッスン 松江ウインドアンサンブル結成40周年記念演奏会のゲスト指揮者「西村友」氏による市内中学校吹奏楽部指導、トランペット奏者「児玉隼人」氏による市内中学校吹奏楽部でのワークショップ開催 ・プラバイベント実施 プラバの日イベント(8、12月)、プラBar(毎月)	1,864千円	1,850千円
604	中海振興多目的施設管理運営	松江市中海振興多目的施設の維持管理運営費。船舶も利用可能な浮き桟橋のほかサイクリング休憩所や野鳥観察の機能を備えている。	政策部		●	●	●	●	●						○		・令和8年1月末時点の施設利用者数は、計10,992名。 ・クーリングシエルターに指定。	2,696千円	3,074千円
605	京店広場・旧日銀松江匠工房管理	松江市京店広場と旧日銀松江匠工房の管理運営を指定管理者に委託するもの。	産業経済部		●	●	●	●	●	●	●				○		・カラコロ工場の管理、運営 ・カラコロ広場の管理、運営 指定管理者と協力して施設の賑わい創出に向けて取り組んでいる。	32,063千円	33,329千円
606	来待ストーン管理運営	来待ストーンの管理運営を指定管理者に委託するもの。	観光部		●	●	●	●	●	●	●	●			○		管理運営を実施している。展示物である来待石を切り出した山の維持保全を行う。	40,668千円	21,265千円
607	海の学苑ふるさと創生館管理運営【再掲】	美保関海の学苑ふるさと創生館(メテオプラザ)の管理運営を指定管理者に委託する。	観光部		●	●	●	●	●	●	●				○		管理運営を実施している。老朽化に伴う施設の不具合箇所は、随時、必要な修繕を行う。	71,997千円	79,065千円

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算	
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり進捗した				予定どおり進捗しなかった
608	小泉八雲旧居保存活用事業【再掲】	史跡小泉八雲旧居の保存活用計画策定を策定する。	文化スポーツ部		●					●					○		令和7年4月1日交付決定により文化庁補助事業として保存活用計画策定事業を実施。 8月26日(火)に第3回委員会開催。 11月5日(火)に第4回委員会開催。 令和8年3月印刷・刊行予定。 引き続き、委員、文化庁等の意見・助言を受けながら計画策定を進める。	2,969千円	—
609	文化力を生かしたまちづくり推進事業【再掲】	「松江の文化力を生かしたまちづくり条例」に基づき策定する計画や設置する審議会により、毎年事業をローリングしながら、文化芸術振興事業を推進する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●					○		【審議会】 第1回審議会:10月1日開催 第2回審議会:3月23日開催 引き続き文化芸術振興事業の進捗管理を行うとともに、「文化力を生かしたまちづくり条例」や「松江市伝統文化芸術振興計画」の認知向上を図る。	623千円	643千円
610	明々庵及び赤山茶道会館管理運営【再掲】	松江市茶道文化施設(明々庵(県指定文化財)・赤山茶道会館)の管理運営を指定管理者に委託する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●				○		・適正な管理運営を行っていただいている。 ・赤山茶道会館大屋根改修工事、明々庵屋根改修工事を実施した。	28,536千円	17,506千円
611	松江の文化力次世代育成・継承事業【再掲】	子どもとその保護者などに、松江の伝統文化芸術を知る、体験するなどの機会を継続して提供するとともに、地域の伝統行事に携わる団体を支援することで、七つの柱の共通課題である次世代育成や伝統文化芸術の継承を図る。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●				○		【松江の文化力体験推進事業】 10月～12月に実施:体験教室9回、258名 【地域に根づく伝統文化継承事業補助金】 申請件数:2件 引き続き事業の周知を行い、地域に根づく伝統行事の保存・継承の取組みを支援する。	2,500千円	2,300千円
612	小泉八雲記念館管理運営【再掲】	小泉八雲記念館の管理運営を指定管理者に委託する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●				○		・適正な管理運営を行っている。 ・指定管理者から市への迅速な報告により、施設修繕等適正に行われている。 ・入館者数:134,881人(1月末時点)前年比171.4% ・NHKの連続テレビ小説「ばけげん」の放送効果により、注目度が高まり入館者が増加している。 ・好機を活用し多くの方に小泉八雲の魅力を発信するため、引き続き受け入れ体制強化や施設PRを継続していく。	22,432千円	19,580千円
613	かやぶき交流館管理運営	八雲かやぶき交流館の管理運営を指定管理者に委託するもの。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●				○		・適正な管理運営を行っている。 ・茅葺屋根の雨漏りが発生している。引き続き施設のあり方を含め検討していく必要がある。	3,784千円	3,853千円
614	八雲林間劇場管理運営【再掲】	八雲林間劇場の管理運営を指定管理者に委託する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●				○		・適正な管理運営を行っている。 ・劇場の12条点検を実施した。 ・指定管理事業として小中学生を対象とした育成事業を実施した。	11,895千円	33,511千円

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算	
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり 進捗した				予定どおり 進捗しなかった
615	中村元記念館活用事業【再掲】	インド哲学・仏教学上大変貴重な、松江市に寄贈された3万冊を超える蔵書を文書検索管理システムに分類・入力し、活用していく。また、学術振興を目的とし、学生の論文を対象とする「中村元東洋思想文化賞」の表彰にあたり奨励賞(市長賞)を授与するための負担金を支出する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		・今年度より、博士の資料の調査研究が本格的に行われている。並行して、今後の施設のあり方を検討する。	17,363千円	17,972千円
616	ジオパーク推進事業【再掲】	地域の貴重な地質遺産や多様な生態系、伝統文化を次世代に守り、伝える活動を通じて、ふるさとの誇りや愛着を高め、人材育成を促進するとともに、観光や産業などの地域振興に繋げる。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		8月からジオパークに関するツアーや子ども向けイベントを実施予定であり、入込客数を増加するため、積極的に広報を行い着実に業務を進めていきたい。	11,492千円	11,727千円
617	鹿島歴史民俗資料館管理運営【再掲】	鹿島歴史民俗資料館の管理・運営及び発掘調査に伴う出土品の特別展示や佐太神社を中心とした由緒ある文化財のほか、佐陀神能に関する資料、増田渉と魯迅関連資料等の保存・伝承や有効活用を図る。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		特別展「島根半島の考古学展」(令和7年10月12日～令和8年1月18日)を開催予定。	12,997千円	17,561千円
618	出雲玉作資料館管理運営【再掲】	全国唯一の玉作り資料館として、「古代の玉作り」を柱に、「近代めのう細工」、「布志名焼の歴史」等の常設展示を行うとともに、企画展等を開催する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		春季企画展「海を越えた布志名焼～灘松木窯180年の歴史～」(令和7年4月8日～5月18日)を開催。 夏季ミニ企画展として、「むかし、玉湯は海だった～来待庵と布志名層の化石～」(令和7年7月29日～8月24日)を開催。 秋季企画展「バーナード・リーチが布志名にやってきた！～陶工たちの民藝への新たな挑戦～」(令和7年10月7日～11月16日)を開催。	13,958千円	15,082千円
619	松江城・城山公園管理運営【再掲】	国宝松江城天守を含む城山公園の維持管理・運営、活用を行う。【指定管理者制度適用】	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		・ナラタケモドキ病対策薬剤防除(実施済) ・天守台石垣内部3次元計測(実施中) ・本丸サクラ樹勢回復維持作業(実施中) ・本坂東側(二之丸下ノ段)石垣照明修繕(実施済) ・天守脱落瓦修繕(実施済)	4,698千円	6,402千円
620	興雲閣管理運営【再掲】	県指定文化財である興雲閣の維持管理・運営、活用を行う。【指定管理制度適用】	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		・興雲閣の管理、施設の修繕	660千円	728千円
621	松江市文書館機能整備事業	歴史的に重要な公文書と、地域に所在する歴史史料(古文書等)を等しく収集・整理・保存し、市民の利用に供することを目的とし、「松江市文書館(仮称)整備構想」に基づき、文書館の機能を整備する。	文化スポーツ部 総務部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		・松江市公文書管理条例(仮称)と松江市文書館の設置及び管理に関する条例(仮称)を制定予定。 ・歴史公文書の評価・選別、移管、目録作成を実施中。 ・アーキビスト育成のための研修受講。	7,920千円	6,477千円
622	松江歴史館管理運営【再掲】	松江の歴史及び文化に関する資料の収集、保存、調査研究、展示とともに学習活動の場を提供する松江歴史館の管理運営を行う。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		・松江歴史館の入館者数は192,057人、観覧者数は50,275人だった。 ・学芸員による松江の歴史や美術に関する講座「松江おもしろ談義」を5回行った。 ・市立小学6年生に対して松江城と松江歴史館等を案内する「松江城授業プロジェクト」を34校行った。 ・名誉館長講座を10回行った。	94,449千円	110,768千円
623	松江歴史館資料取得事業【再掲】	松江の歴史や文化に関わる財産を後世に引き継ぐため、貴重な資料は購入などによって取得するとともに、収蔵環境を良好に保ち、資料を適切に保管し活用する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		・資料の寄贈・寄託を行った。(寄贈資料5件、寄託資料1件)	2,633千円	2,648千円

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算	
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり 進捗した				予定どおり 進捗しなかった
624	松江歴史館調査・研究事業【再掲】	魅力ある展覧会とするため、翌年度以降に開催する展覧会の調査研究を行い、その成果を研究紀要や講演会で広く伝える。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●						○	『松江歴史館研究紀要 第14号』の製作を行っている。 ・来年度の企画展示の作品調査を行っている。	846千円	958千円
625	松江歴史館展示企画事業【再掲】	松江の歴史や文化を市民や観光客に知っていただくため、松江に深く関わりのあるテーマを題材とした展覧会を開催する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●						○	3つの展覧会を実施した。 ①企画展「松江の名工 小林如泥－その技、神の如し－」 (観覧者数 3,216人) ②館蔵品展「長崎家の藤細工－松江でつづく丁寧な仕事－」 (観覧者数 3,823人) ③特別展「慶長の城－松江城築城とその時代－」 (観覧者数 6,682人) 観覧者数計 13,721人	16,357千円	20,490千円
626	松江ホーランエンヤ伝承館管理運営【再掲】	水都松江市が誇るホーランエンヤを保存伝承し、その素晴らしさを広く伝える松江ホーランエンヤ伝承館の管理運営を行う。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●						○	・松江ホーランエンヤ伝承館の入館者数は6,038人だった。 ・次回のホーランエンヤ開催に向けて、8月5日から多目的ホールで展示「権伝馬船を彩る巨大な飾り」を開催した。	5,971千円	5,704千円
627	総合文化センター整備	施設建設後35年以上が経過する中、文化振興の拠点としての役割をこれからも担うことができるよう、遵法・耐震・保全・改善に係る総合的な改修を行う。	教育委員会		●	●	●	●	●	●						○	・駐輪場雨樋修繕実施済み ・閉架書庫系統ダクトSFD修繕実施済み ・中央監視盤電源修繕実施済み ・東面汚水樹周辺舗装陥没修繕実施済み ・雨水配管修繕工事実施済み	5,189千円	9,496千円
628	美保関歴史生活体験資料館運営事業【再掲】	美保関歴史生活体験資料館の管理運営を行う。	教育委員会		●	●	●	●	●	●						○	・運営業務委託先：松江市美保関歴史・生活体験活動推進協議会 ・市内の小学生等の体験学習の受け入れを行っている ・体験実施5校	2,038千円	3,318千円
629	公民館管理	公民館の維持管理を行う。	教育委員会		●	●	●	●	●	●						○	・市内29公民館を指定管理者制度により運営している。	714,160千円	753,760千円
630	公民館施設改修事業	公民館施設・設備の耐用年数等を踏まえ、優先度の高いものから改修等を実施する。	教育委員会		●	●	●	●	●	●						○	・空調改修工事(城西工事、竹矢よらいこい会館工事、東出雲設計、島根設計) ・トップライト改修工事(津田工事) ・受変電設備改修工事(島根設計) ・機械室外部扉更新工事(美保関工事)	45,822千円	92,174千円
631	公民館振興事業	市民学習発表会を松江市公民館運営協議会連合会へ事業実施を委託し実施する。	教育委員会		●	●	●	●	●	●						○	ブロック事業や市民学習発表会へ向けて各地区で活動を行っている。 今年度も全ブロックで市民学習発表会を開催することができた。	2,000千円	0千円
632	鹿島文化ホール管理運営【再掲】	松江市鹿島文化ホールの管理運営を行う。	教育委員会		●	●	●	●	●	●						○	NPO法人かしまによる指定管理 利用者数 10,165人(前年同時期比93.9%)	16,057千円	15,210千円

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算	
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり 進捗した				予定どおり 進捗しなかった
633	出雲かんべの里運営事業【再掲】	出雲かんべの里の管理運営を行う。	教育委員会		●	●	●	●	●	●						○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定非営利活動法人八雲総合サービス協会指定管理 利用者数91,299人(民話館6,274人、工芸館.79,898人、かんべ茶屋5,127人)</li> </ul>	43,970千円	45,442千円
634	人と情報・文化の交流館運営	人と情報・文化の交流館の管理運営を行う。	教育委員会		●	●	●	●	●	●	●				●	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般社団法人加賀瀬戸遊覧船指定管理 利用者数 利用者数3,992人(ギャラリー-晁光29人、遊覧船乗船者3,963人)</li> </ul>	9,698千円	13,361千円
635	総合文化センター運営	松江市総合文化センター(プラパホール)の管理運営を行う。	教育委員会		●	●	●	●	●	●	●				●	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公益財団法人松江市スポーツ・文化振興財団指定管理 ・利用者数64,364人</li> </ul>	171,585千円	176,904千円
636	八雲アルパホール管理運営【再掲】	八雲アルパホールの管理運営を行う。	教育委員会		●	●	●	●	●	●						○	<ul style="list-style-type: none"> <li>市による直営管理 利用者数 3,972人 (前年同時期比 93.9%)</li> </ul>	9,941千円	9,456千円
637	中央図書館運営	市民の意見を取り入れながら、ニーズに応じた資料の収集やレファレンス、情報の発信を行う。中央図書館を中心に、2つの地域館、移動図書館車、配本事業の連携、また、地域、学校図書館、大学等とのネットワークにより全市域に良質な図書館サービスを提供する。	教育委員会		●	●	●	●	●	●						○	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;令和7年4月～令和8年1月末実績&gt; 【利用者数】74,675人 【貸出冊数】342,733冊 ※雑誌・視聴覚資料を含む</li> <li>・引き続き学習室等を利用する中・高校生等に対するおすすめ本の紹介や、SNS等で市立図書館イベントなどの情報発信に努め、図書館の利用者及び貸出冊数の増に繋げていきたい。</li> </ul>	32,646千円	31,149千円
638	移動図書館運営	図書館から離れた地域へ移動図書館車(ブックモバイル)で巡回して図書の貸出等を行い、全市域への図書館サービス充実を図る。	教育委員会		●	●	●	●	●	●						○	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;令和7年4月～令和8年1月末実績&gt; 【利用者数】2,311人 【貸出冊数】141,277冊 ※雑誌・視聴覚資料を含む。</li> <li>・引き続きイベントへの参加(臨時巡回)やSNSを活用した情報発信に努め、新規利用者の増加を図る。</li> </ul>	1,477千円	1,649千円
639	島根図書館運営	市全域に良質な図書館サービスを提供するため、地域館における図書資料の貸出、レファレンスサービス等を行う。	教育委員会		●	●	●	●	●	●						○	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;令和7年4月～令和8年1月末実績&gt; 【利用者数】2,907人 【貸出冊数】114,129冊 ※雑誌・視聴覚資料を含む。</li> <li>・引き続きイベント実施やSNS等を活用した情報発信に努め、利用者の増加を図る</li> </ul>	3,312千円	3,458千円
640	東出雲図書館運営	市全域に良質な図書館サービスを提供するため、地域館における図書資料の貸出、レファレンスサービス等を行う。	教育委員会		●	●	●	●	●	●						○	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;令和7年4月～令和8年1月末実績&gt; 【利用者数】11,114人 【貸出冊数】49,541冊 ※雑誌・視聴覚資料を含む。</li> <li>・引き続きイベント実施やSNS等を活用した情報発信に努め、利用者の増加を図る。</li> </ul>	5,347千円	4,405千円

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算	
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり 進捗した				予定どおり 進捗しなかった
641	まちのRe-project事業	遊休不動産活用による面的な活性化を目指すエリア リノベーションに関する実践講座の開催や、遊休不 動産活用・実事業化の提案と実践のための短期集中 型合宿である「リノベーションスクール」の開催、遊 休不動産実態調査などを行う。	都市整備部		●	●	●	●							○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・4～6月 遊休不動産調査(橋北地区中心市街地の一 部)[済]</li> <li>・4～7月 都市再生推進法人ヒアリング(R6報告・R7計 画)[済]</li> <li>・4月～翌3月 遊休不動産調査・オーナーへの協力依 頼・SNS発信</li> <li>・リノベーションまちづくりを推進するため、遊休不動産 の所有者に対して当事業の情報提供・空き家空き店舗 利活用意向調査を行うことで、新たな遊休不動産の掘り 起こしを行い利活用につなげる。</li> <li>・また、リノベーションまちづくりガイドラインを活用した 普及啓発に取り組むとともに、SNSや動画を活用した情 報発信を強化する。</li> <li>・さらに、R5年度より都市再生推進法人の指定を開始 し、官民連携でのまちなか再生を推進する。</li> </ul>	72千円	68千円

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算	
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり 進捗した				予定どおり 進捗しなかった
<b>【柱7】宍道湖、堀川、中海等の松江的景観</b>																			
701	文化財情報発信施設整備事業(文書館) 【再掲】	松江市の所有する歴史的に重要な公文書と地域に残る歴史資料(古文書等)を収集・保存し、市民の利用に供するための施設「松江市文書館」を整備するもの。	文化スポーツ部		●	●			●	●					○		・市民等が歴史的公文書や地域の歴史資料などの史料をもとに、地域の歴史を知ることのできる拠点として、現在の松江市環境センターを改修し文化財情報発信施設の一つとして「文書館」を整備するもの。 ・令和7年度は設計業務委託を行う。	1,996千円	40,844千円
702	松江湖畔公園再整備事業	宍道湖岸や松江しんじ湖温泉街等の立地特性を踏まえ、観光客や湖岸・公園を利用される市民のための利便性・快適性の向上を目的とした公園整備を実施する。	都市整備部		●	●	●							●	○	・6/26、松江湖畔公園(千鳥南公園)詳細設計業務委託契約 ・10/24、松江湖畔公園(千鳥南公園)再整備その1工事契約 ・1/27、松江湖畔公園(千鳥南公園)再整備その2工事契約  【関連】松江湖畔公園(千鳥南公園)の国土交通省工事部分 ・水辺ステージ 供用開始(4月) ・多目的テラス 供用開始(11月)	56,285千円	141,042千円	
703	中海振興多目的施設管理運営【再掲】	松江市中海振興多目的施設の維持管理運営費。船舶も利用可能な浮き桟橋のほかサイクリング休憩所や野鳥観察の機能を備えている。	政策部		●	●	●	●	●						○		・令和8年1月末時点の施設利用者数は、計10,992名。 ・クーリングシエルトーに指定。	2,696千円	3,074千円
704	雲州人参振興対策事業	雲州人参産地の再興を図るため、生産にかかる農家負担を軽減できるよう新たな栽培体系の実証、普及などに向けた取り組みに対して支援を行う。	産業経済部		●	●	●	●		●	●			●	○	・雲州人参栽培体系近代化実証試験 ・島根大学と共同して、栽培実証および試験する。(4月) ※作付者5名、作付け圃場:6a  ・補助金交付 雲州人参の作付に対する補助(3月)	936千円	1,040千円	

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり 進捗した			
705	松江大根島牡丹振興対策事業	本市特産である、松江大根島牡丹の生産振興を図るため、国内外の販路拡大に向けた取組、土壌病害虫対策として、消毒剤の購入、新規就農者への苗の供給に対する支援を行う。	産業経済部		●	●	●	●	●	●					○	<p>○実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■担い手確保及び消費拡大に向けた牡丹認知度向上を目的とした事業を実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・大根島牡丹祭、切花品評会(4月)</li> <li>・松江市農林振興協議会園芸特産部会で牡丹出前講座を開催(4月)(松江農林高校生徒が牡丹生産農家の松本農園にて学習)</li> <li>・中国牡丹園無料解放(4月-5月)</li> <li>・松江駅で牡丹展示(4-5月)</li> <li>・とっとり花回廊牡丹展(4月-5月)</li> <li>・臨時議会での牡丹展示(5月)</li> <li>・米子台湾便就航記念セミナーでの牡丹提供(5月)</li> <li>・まつえゼロカーボンサミット2025懇親会での牡丹提供(6月)</li> <li>・高校総体牡丹展示(7月-8月)</li> <li>・松江市農林振興協議会園芸特産部会で牡丹出前講座を開催(9月)(松江農林高校生徒が接ぎ木について学習)</li> <li>・新松江市合併20周年記念式典(10月)</li> <li>・菊花展において牡丹展示(11月)</li> <li>・松江市高齢者クラブ連合会合併20周年記念式典(11月)</li> <li>・松江駅で牡丹展示(12-1月)</li> <li>・松江市民新年賀会(1月)</li> <li>・松江市農林振興協議会園芸特産部会で牡丹出前講座を開催(1月)(松江農林高校生徒が牡丹の出荷について学習)</li> <li>・SNSによる情報発信</li> </ul> </li> <li>■国内外販路拡大 <ul style="list-style-type: none"> <li>・台湾との建国花市への出展に関するオンライン会議を開催</li> </ul> </li> <li>■補助金交付 <ul style="list-style-type: none"> <li>・切花品評会を実施した島根県農業協同組合への補助</li> </ul> </li> </ul> <p>○今後の方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■国内外販路拡大 <ul style="list-style-type: none"> <li>・台湾での建国花市へ出展支援予定(2月)</li> </ul> </li> <li>■補助金交付 <ul style="list-style-type: none"> <li>・国内販路拡大事業を実施している松江大根島牡丹協議会への補助</li> <li>・松江市内における牡丹の栽培面積の拡大への補助</li> <li>・牡丹における土壌病害虫対策のために使用する土壌消毒剤の購入経費の補助</li> <li>・海外への輸出促進事業を実施している島根県農業協同組合への補助</li> </ul> </li> </ul>	4,338千円	10,274千円
706	八束花卉生産振興センター管理運営	農家の栽培・経営技術の向上、牡丹の品種の保存活動を行い、特産品の認知度向上を図る。特産品を基幹とした補完作物や新規作物の研究を行う。	産業経済部		●					●	●	●			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雲州人参栽培体系近代化実証試験 島根大学と共同して、栽培実証および試験する。(4月) ※作付者5名、作付け圃場:6a</li> <li>・牡丹品種保存の取組 今年度の改植品種を選定中</li> </ul>	22,248千円	21,606千円
707	城下町・水の都魅力発信事業【再掲】	観光戦略プランを強力に推進するため、コンセプトである「Authentic Japan “MATSUE” ~城下町 水の都 暮らしに息づく伝統~」にある「城下町」や「水の都」にスポットを当てた事業を展開し、松江市の魅力を最大限に活用した観光振興を図る。	観光部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松江城天守国宝指定10周年の節目を契機とした誘客促進を図る <ul style="list-style-type: none"> <li>・桜と武者のシーズン開催(3~4月) →桜木のライトアップ、武者をテーマとしたイベント</li> <li>・特別版お城EXPO in 松江 →お城好きの祭典「お城EXPO」の特別版を松江で開催(6月28日、29日)</li> <li>・松江城雲海ライトアップ →人工雲海とライトアップで松江城を華麗に彩る(6月28日~8月17日)</li> <li>・武者のまち発信事業 →松江城での武者によるおもてなし</li> </ul> </li> </ul>	68,987千円	59,600千円	

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり進捗した			
708	地域花火実施事業【再掲】	地域花火の開催を支援することで、地域の賑わい創出や地域コミュニティ活性化にもたらす効果等を検証し、今後の地域花火のあり方について検討する。	観光部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		・現在15件申請。15件交付決定。 ・補助対象経費の10分の10以内の額(未滿切捨て)とし、1団体あたり200千円を上限とした。	3,400千円	3,000千円
709	嫁ヶ島活用事業【再掲】	嫁ヶ島を活用したイベント開催を補助し観光資源として活用・魅力向上を図るとともに、常設ライトアップの維持管理を行う。	観光部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		・4月から土日祝(荒天時除く)に嫁ヶ島ライトアップを実施している。 ・8月3日(日)に「歩いて渡る嫁ヶ島」、9月21日(土)に「嫁ヶ島万灯会」、10月11～26日までの土日祝に「湖上茶会」を実施。	3,000千円	3,400千円
710	松江水郷祭補助金	松江市の最大の夏祭りである水郷祭の運営のため、補助金を交付する。	観光部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		開催日:8月2日(土)・3日(日) 内容:湖岸への有料観覧席の設置、花火の演出強化を行い開催する。 ・湖上火火大会(2日で21,000発、演出面を強化) ・有料観覧席(両日約14,500席) ・ドローンショー(888機)	50,779千円	19,000千円
711	潜戸観光遊覧船運営費補助金【再掲】	島根半島東部地域の景勝地である加賀潜戸を間近で観覧できる遊覧船の運行管理体制を整えることで、観光事業の振興発展を図る。	観光部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		近年の物価変動分や運営事業者の収支状況を考慮し、適切に補助金を交付する。	7,500千円	7,500千円
712	チェリーロード管理運営	市道チェリーロード線沿いの桜並木の維持管理を行う。桜並木の施肥、消毒、下草刈を行う。桜開花時期に交通誘導、ライトアップ、看板の設置及び撤去を行う。	観光部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		チェリーロードの良好な環境を維持するため、引き続き草刈等の必要な管理を行う。	1,881千円	1,744千円
713	古浦海水浴場管理運営	恵曇漁港古浦海岸の維持管理を行うもの。	観光部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		・古浦海水浴場バスハウスの清掃管理業務を実施している。(年間) ・古浦海岸砂撤去を実施した。(6月) ・古浦海水浴場の海浜清掃、公園緑地の草刈を実施する。(7月)	2,723千円	2,838千円
714	自然公園維持管理	宍道湖北山県立自然公園内施設及び大山隠岐国立公園内施設の維持管理を行うもの。	観光部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		必要な修繕や委託を引き続き実施し、自然公園内施設の維持管理を行う。	14,208千円	12,809千円
715	松江の文化力次世代育成・継承事業【再掲】	子どもとその保護者などに、松江の伝統文化芸術を知る、体験するなどの機会を継続して提供するとともに、地域の伝統行事に携わる団体を支援することで、七つの柱の共通課題である次世代育成や伝統文化芸術の継承を図る。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	○		【松江の文化力体験推進事業】 10月～12月に実施:体験教室9回、258名 【地域に根づく伝統文化継承事業補助金】 申請件数:2件 引き続き事業の周知を行い、地域に根づく伝統行事の保存・継承の取組みを支援する。	2,500千円	2,300千円

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点						進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり 進捗した	予定どおり 進捗しなかった			
716	文化力を生かしたまちづくり推進事業【再掲】	「松江の文化力を生かしたまちづくり条例」に基づき策定する計画や設置する審議会により、毎年事業をローリングしながら、文化芸術振興事業を推進する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●						○	【審議会】 第1回審議会:10月1日開催 第2回審議会:3月23日開催 引き続き文化芸術振興事業の進捗管理を行うとともに、「文化力を生かしたまちづくり条例」や「松江市伝統文化芸術振興計画」の認知向上を図る。	623千円	643千円
717	椿文化観光振興事業	松江市の市花である「椿」の開花時期(3月から)に合わせ、松江城にて「松江椿まつり」を開催する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●							○	・「松江椿まつり」は開催を見送る。 ・フォーゲルパーク内に植樹した椿の維持管理を行う。	227千円	212千円
718	ジオパーク推進事業【再掲】	地域の貴重な地質遺産や多様な生態系、伝統文化を次世代に守り、伝える活動を通じて、ふるさとの誇りや愛着を高め、人材育成を促進するとともに、観光や産業などの地域振興に繋げる。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	8月からジオパークに関するツアーや子ども向けイベントを実施予定であり、入込客数を増加するため、積極的に広報を行い着実に業務を進めていきたい。	11,492千円	11,727千円	
719	わがまち自慢発掘プロジェクト事業【再掲】	公民館区毎に作成した地域の“お宝”を記載した「まち歩きマップ」を、地域活動に活用できるように、残数が少ない地区のマップを更新・増刷する。また、マップを活用したまち歩きを開催する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	1地区で「まち歩きマップの増刷」、2地区で「まち歩き案内版の修繕」に係る補助を実施した。 また、「歴史のまち歩き」を7地区で計7回開催した。	1,104千円	1,048千円		
720	重要伝統的建造物群保存地区推進事業【再掲】	美保関町美保関の美保神社周辺に残る歴史的なまちなみの保存・活用を通して、生活環境や景観の向上を図り、生活や生業、伝統行事等を後世へ継承する。	文化スポーツ部		●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●おかえりカフェ・住宅よろず相談会(4/18、6/20) ●美保関中学校ふるさと学習(4/24、4/28、5/12、5/22、6/16、7/10) ●住民説明会5/19(屋外広告物条例改正) ●同志社大学調査(5/17)、調査報告会(11/28) ●文化庁研修への参加(茨城県桜川市・5/28~30) ●まちなみ研究会(6/19、7/23) ●美保関まちなみガイド養成講座(6/14、7/5、8/9、9/7、10/4) ●文化庁協議(6/19) ●島根大学観光演習レクチャー(6/21) ●保存審議会(7/15、12/10) ●技術者育成講座の開催(7/16、9/16、10/17、11/18、12/4) ●松江市文化財保護審議会報告(7/29) ●美保関お片付けし隊(8/30) ●美保関セキノイチ(10/11) ●真庭市勝山町並み保存会視察(11/30) ●地区決定・計画策定(12/23) ●補助金交付要綱の策定(1月) ●高崎経済大学視察(1/9)	2,232千円	6,854千円		
721	賢明な利用推進事業	ラムサール条約の目的のひとつである「賢明な利用(ワイズユース)」を市民・事業者・行政が一体となって推進するため、庁内の関係各課との連携や、全国のラムサール条約登録湿地市町村と情報交換などを行う。	環境エネルギー部		●	●	●	●	●	●	●			○	・ラムサール条約登録湿地関係市町村会議(11月6日、7日) ・中海・宍道湖一斉清掃のごみ収集(中海側)	572千円	234千円		

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算	
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり 進捗した				予定どおり 進捗しなかった
722	宍道湖水環境改善協議会負担金	国土交通省出雲河川事務所、島根県、松江市、出雲市が連携し、「中海・宍道湖一斉清掃」、「手長工ビ採り体験」、「親子で学ぶ宍道湖での水遊び体験」、「宍道湖絵画コンクール」、「たたらの里 森で学ぶ、遊ぶ」、「ヨシ刈り取り事業」といった取り組みを実施し、宍道湖の総合的な水環境の改善に努める。	環境エネルギー部		●	●	●	●							●	○	<p>【中海・宍道湖一斉清掃】 実施日 令和7年6月8日(日) 参加人数 宍道湖 2,337名(全体 5,058名)</p> <p>【さくらおろち湖環境美化活動】 実施日 R7年7月11日(金)</p> <p>【手長工ビ採り体験】 実施日 R7年7月18日(金) 参加人数 75名</p> <p>【親子で楽しむ宍道湖での水遊び体験】 実施日 R7年8月1日(金) 参加人数 57名</p> <p>【宍道湖絵画コンクール】 募集期間(R7年7月中旬～9月26日(金)) 表彰式 R8年1月6日(火)</p> <p>【たたらの里 森で学ぶ、遊ぶ】 実施日 R7年10月18日(土) 参加人数 30名</p> <p>【ヨシ刈り取りボランティア】 実施日 R8年3月13日・14日 参加予定人数 280名</p> <p>【ヨシ紙の活用】 和紙を敬老祝品の包装紙などとして活用</p>	2,002千円	2,002千円
723	海岸漂着ごみ等処理事業	自治会等で行われるボランティア清掃により集められた海岸漂着ごみの収集、運搬、処理を行うことにより地域の環境保全の推進を図る。	環境エネルギー部		●	●	●	●								○	<p>【海岸漂着ごみ等処理事業】 ボランティア回数 217回 回収量 48.15t 委託業者による回収委託料 2,606,340円 委託業者回収困難物の直営回収での燃料代 31,629円</p> <p>【今後の方針】 引き続き地域ボランティア及び海岸管理者と連携し、海岸線の保全に努める。</p>	6,188千円	7,431千円
724	伝統美観保存区域等整備事業	松江市伝統美観保存区域等修景事業費補助金交付要綱に基づき、補助対象区域内における伝統的様式の建築物等の新築、改築に対し補助金を交付するもの。	まちづくり部		●	●	●	●								○	<p>内中原町景観形成区域において、工作物1件の改修補助を実施した。</p> <p>交付決定:R7.7 変更承認:R7.8 交付確定:R7.11</p>	1,117千円	2,000千円
725	屋外広告物許可事務事業	市民の安全や良好な景観を守るため、松江市屋外広告物条例に基づいた屋外広告物の許可事務を行う。また、違反広告物対策として是正指導及び簡易除却を行い、屋外広告物の適正化を図る。	まちづくり部		●	●	●	●								○	<p>・令和7年4月1日から令和8年1月31日までの屋外広告物の許可件数および簡易除却数は下記のとおり。 ・新規許可件数:171件 ・更新許可件数:381件 ・簡易除却数:0件</p>	834千円	287千円
726	景観計画促進整備事業	良好な景観形成に関する施策が特に必要と認められる区域を景観計画重点区域に指定する。景観法に基づく行為届出書(又は通知書)について、建築物・工作物等が景観計画に適合しているか確認を行う。必要に応じて、各種団体の代表や専門家等で構成される松江市景観審議会を開催し、良好な景観形成を推進する。	まちづくり部		●	●	●	●								○	<p>・令和7年4月1日から令和8年1月31日までの景観計画区域内における行為(変更)届出書及び通知書の件数は下記のとおり。 ・届出書:105件 ・通知書:9件</p>	717千円	675千円
727	水辺の利活用促進事業	官民協働によるミズベリング松江協議会の運営及び構成団体の水辺利活用促進やミズベリング緑日など水辺でのイベントのほか利活用促進のための社会実験などを行う。	都市整備部		●	●	●	●	●							○	<p>中心市街地の宍道湖や大橋川沿いの水辺において、民間による利活用が活発に行われている。一部、河川空間のオープン化がされたため、それを周知することで、更なる民間による利活用を図っていく。</p>	800千円	800千円

No	事業名	事業概要	担当部局	新規事業	事業年度				六つの取組の視点					進捗状況		中間実績 (1月末時点)	R7予算 (6月補正後)	R8当初予算		
					R7	R8	R9	R10	知る	育てる	伝える	創造する	活用する	支える	予定どおり 進捗した				予定どおり 進捗しなかった	
728	河川浄化事業	堀川周辺水域に繁茂する水草・藻類の除去作業に加え、河川愛護団を中心とした市内河川の堤防除草等河川環境保全業務を行う。なお、市内県管理河川においては、島根県との協働により浄化事業を実施する。	都市整備部		●	●	●	●								○		・5月27日に松江堀川藻刈り業務委託契約を締結し、堀川周辺水域に繁茂する水草・藻類の除去作業を実施。併せて直営による除去作業を実施。 【R7水草・藻類処分量:34t】 ・河川愛護団による市内河川堤防除草作業を実施。【R7実施団体(一般):147/登録150団体】 【R7実施団体(企業):17/登録17団体】	47,747千円	49,820千円
729	堀川美化事業	堀川遊覧等で集客力のある「堀川」及び「堀川への流入河川・排水路」について、美化清掃を行うとともに周辺環境を整備するもの。	都市整備部		●	●	●	●								○		・堀川及び流入水域において直営による巡視を行ない、漂流物の回収及び植栽管理・除草作業を実施(継続中)。	15,911千円	25,624千円
730	川から海へ大航海in鹿島実行委員会補助金	鹿島町でそれぞれ行われてきた地域・世代間の交流を深め、自然環境を大切に地域行事「いかだ下り」や「郷土学習」の事業を同時開催する実行委員会に助成を行う。	市民部		●	●	●	●	●							○		令和7年7月20日(日)実施 ・当日は鹿島町内3小学校(佐太小学校・恵曇小学校・鹿島東小学校)の4年生や地域の方を中心とした実行委員など延べ200人が参加	200千円	200千円
731	ばたん祭事業	実行委員会を組織し、松江市の特産であり、市花・県花である「大根島ばたん」をテーマとする「松江市大根島ばたん祭」を開催するもの。	市民部		●	●	●	●	●							○		・県花、市花である「牡丹」のPRのため、ステージイベントを4月26日(土)27日(日)に八束支所中庭で開催。2日合計約9,200人の来場があった。当日は、華道連盟による展示や協賛イベントなどの開催により、各方面からの来場があった。今後も観光客の誘客につながるよう、支援する。	3,555千円	3,519千円
732	ふるさと教育推進事業【再掲】	地域住民の学校教育への参画や、自主的な学習活動、社会参加活動促進等、学校と家庭、地域が一体となった体系的な教育活動を推進することを目的とし、学社連携・融合による「ふるさと教育」を市内各小・中・義務教育学校で実施する。	教育委員会		●	●	●	●	●							○		・令和7年8月1日、各学園(中学校区)、各学校へ交付金を配布。昨年度、再確認した各活動のねらいや学園(中学校校区)ごとの系統性をもとに、市内全小・中・義務教育学校において実施予定。	4,030千円	4,030千円
733	総合的・体験的な学習充実事業【再掲】	「ふるさと松江」の生活・産業、自然環境や歴史文化について、体験を通して総合的に学ぶ学習を充実することで、「ふるさと松江」に誇りと愛着をもつ人材を育成する。そのために、各小・中・義務教育学校で校区や地域の特色を活かした総合的・体験的な学習を実施する。	教育委員会		●	●	●	●	●							○		各校の計画に沿って、順調に実施されている。	1,621千円	1,621千円
734	まちのRe-project事業【再掲】	遊休不動産活用による面的な活性化を目指すエリアリノベーションに関する実践講座の開催や、遊休不動産活用・実事業化の提案と実践のための短期集中型合宿である「リノベーションスクール」の開催、遊休不動産実態調査などを行う。	都市整備部		●	●	●	●		●	●					○		・4～6月 遊休不動産調査(橋北地区中心市街地の一部)[済] ・4～7月 都市再生推進法人ヒアリング(R6報告・R7計画)[済] ・4月～翌3月 遊休不動産調査・オーナーへの協力依頼・SNS発信 ・リノベーションまちづくりを推進するため、遊休不動産の所有者に対して当事業の情報提供・空き家空き店舗利活用意向調査を行うことで、新たな遊休不動産の掘り起こしを行い利活用につなげる。 ・また、リノベーションまちづくりガイドラインを活用した普及啓発に取り組むとともに、SNSや動画を活用した情報発信を強化する。 ・さらに、R5年度より都市再生推進法人の指定を開始し、官民連携でのまちなか再生を推進する。	72千円	68千円